

本間喜一関係資料

東亜同文書院大学時代から愛知大学創成期にかけての中心人物であった、本間喜一および小岩井 浄に関して、これまで遺族や関係各方面から多種多様な資料が大学史事務室に寄贈されてきている。今回はまず、前身の五十年史編纂事務室のころ(1990年代)に贈られて整理した資料の一覧の

うち、本間関連のものをそれぞれ紹介する。なお、整理を段階的に行なったことなどから、全体の分類のし方について一部不統一な点があることを了承されたい。また、本間喜一関係資料については現在も整理が続けられていることから、一連の資料目録の「1回目」として理解願いたい。

本間喜一関係資料目録

本間喜一ノート (No1~31 風呂敷包みにあったもの)

番号	年月日	文書名	形態	備考
1	昭和44	昭和44年度 私法原理 Hans Dieter Schelhauske (Hans Reiner 評) Hans Werzel L. T. Frolow. Kausalität	ノート	
2		Hans Welzel (Prof. in Bonn) Naturrecht und Materiale Gerechtigkeit 3. Aufl. 1960 (Göttingen. Vandenhoeck & Ruprecht.)	ノート	
3		Hans Welzel Naturrecht u. Materiale Gerechtigkeit 1960 S. 178-S. 198.	ノート	
4		Helmut Coing 著 Grundzüge d. Rechtsph. 2. Auflage Walter de Gruyter & Co. 1969. 序言 Einleitung 1-4.	ノート(8枚)	4~7封筒に一括
5		Coing, R. ph. (最終章) Kapitel VI: Das juristische Denken	ノート(16枚)	
6		Coing 結語	ノート(4枚)	
7		Helmut Coing S. 351. Schlussbemerkung 49.-7-1.	ノート(9枚)	
8		Hans Werzel Naturrecht u. 第四部 Vierter Teil 現代(Die Gegenwart)	ノート(4枚) S. 178-S. 180.	8~12ファイルに一括 (S. 178以后というメモ有)
9		H. Werzel Naturrecht u.	ノート(10枚)S. 180-S. 186.	
10		H. Werzel Naturrecht u. 2. Abschnitt Kant.	ノート(1枚)S. 165.	
11		Hans Werzel, Naturrecht und Materiale Gerechtigkeit Vierter Teil Die Gegenwart	ノート(9枚)S. 160-S. 165.	
12		H. Werzel, Naturrecht u.	ノート(2枚)S. 186. 三行	
13		K. Engisch Einführung i. d. juristische Denken. 法学的思考入門 Ⅷ章 S. 178-192.	ノート(22枚)	
14		Engisch, Einführung S. 134-156, 157-167.	ノート(24枚)	
15		Engisch, Einführung S. 167-177.	ノート(14枚)	

16		Engisch, Einführ. S. 106-133. VI 第六章(全部)	ノート104-111、111-118、118-133の3つに分割してある	
17		Hans Welzel Ko 10 155 A18985 An den Grenzen des Rechts Die Frage nach der Rechtsgeltung 118. Sitzung An 24. November 1965 in Düsseldorf	ノート(18枚内4枚白紙)	
18		Hans Reiner (Grundlagen, Grundsätze und Einzelnormen des Natrechts) Reiner を読んで	ノート	
19		HANS WELZEL NATURRECHT UND MATERIALE GERECHTIGKEIT	書籍(独文) 1ページめに K. Honma 1963-6-8の記あり	
20		Coing (Rechtsphilosophie) Kap. VI Abschn. IV 完 S. 325-S. 333.	ノート(14枚)	20-24ファイル に一括 (すべて Coing のノート)
21		Kapitel VI-VI 法学	ノート(4枚)S. 342-S. 344.	
22		Kap. I の VII S. 54-63.	ノート封筒付	
23		V Kapitel の II	ノート(18枚)封筒付	
24		Problem der Rechtsgeltung 第五章 実定法及其効力	Coing, S. 286-293. ノート(12枚)封筒付	
25		Einleitung S. 1-5. Kap. I S. 5-14. Coing Grundzüge d. Rechtsph.	ノート	
26		Coing 第二章(1) S. 85-110.	ノート	26、27一括封筒 入
27		Coing 第二章(2) 終 S. 111-125.	ノート	
28		Coing Kap. V 実定法ト其効力 S. 265.	ノート(1枚)	
29		(法の極限概念 H. Welzel と書かれた空箱)		
30		米沢市産業地図	裏に H. Welzel と赤ペンで記あり	
31		K. Engisch, Einführung in das juristische Denken (Urban Bücher) と記した空 封筒		

本間喜一ノート (No.32~54 日東あられの箱の中にあったもの)

番号	年月日	文書名	形態	備考
32		Zippelius (I) Das Wesen des Rechts Kap. 5 Dialektischen Rechtstheorien	ノート(10枚)S. 24-32.	
33		Zippelius (II) Geltung, 問題 (Recht u. Sittlichkeit)	ノート(10枚)S. 33-44. Kap. 6-10.	
34		Zippelius, Wesen des Rechts VI体系的的思想ト問題ノ発展	ノート(5枚)S. 133-S. 136.	
35		Zippelius III法、Materien (全 Kap. 11-12)	ノート(6枚)S. 53-62.	
36		Zippelius 目次	ノート(1枚)	
37		III法の資材(Materien des Rechts)	ノート(7枚内6枚白紙)	
38		Zippelius 目次	ノート(1枚)書き損じ(カ)	
39		R. Zippelius と表題のついた空封筒		
40		Die Lehre Hegels (ヘーゲルの理論)	ノート S. 157-S. 158. (9枚内7枚白紙)	
41		Zippelius IV die Gerechtigkeit Kap. 3 Gerechtigkeit, 問題ヲ説明スル技術 Kunst.	ノート(5枚)S. 68-71.	
42		R. Zippelius (Erlangen-Nürnberg 大学教授) Das Wesen des Rechts(第二版) VII(第七章)Die Freiheit(自由)	ノート(11枚内1枚表紙、1枚白 紙) S. 151-157.	
43		(表題欠)解釈の意義	法学のノート	
44		Reinhold Zippelius 著 Das Wesen des Rechts 第二版(増補)	ノート(10枚)	
45		Karl Engisch, (Urban Bücher 20) Einf. ins. juristische Denken S. 5. Vorwort 第二版	ノート(18枚内17枚白紙)	45~54一括
46		終章	(便箋5枚内1枚白紙)	
47		1.BGB 1589-Abs.2. S. 11.	ノート(1枚)	
48		(Was ist das Recht?)	メモ用紙2枚	
49		(Lavine, A. Lincoln 以下7行)	ノート(1枚)メモ書き	

50		Einleitung S. 7-S. 11, K. Engisch, Einführ.	ノート(1枚)	
51		(参考文献一覧表)	便箋(3枚)	
52		(ドイツ語メモ)	小平伝道用地購入献金のお願い のコピー裏使用	
53		(便箋の表紙) Karl Engisch Einführung in das juristische Denken の記あり		
54	昭和 52.9.12	(中日新聞切り抜き) ニュースの視点(東三河の海面下土地訴訟 問題)		

本間喜一ノート (No.55~89 紙箱に入っていたもの)

番号	年月日	文書名	形態	備考
55		Reichenbach. Aufstieg der wissenschaftlichen Philosophie 十七節 倫理の本質 Das Wesen der Ethik	ノート(29枚) S. 309-323.	55~57封筒に 一括
56		(同上)	ノート(38枚) S. 323-338.	
57		Reichenbach ノ 独乙訳出版 出版者 Prof. Dr. Simon Moser (Karlsruhe) の (Vorwort の訳文)(独乙語版第二版ニ付テノ序文)	ノート(9枚)	
58		Max Scheler Die Stellung des Menschen in Kosmos Bd 1. S. 5-22.	ノート	58, 59封筒に一 括
59		(Max Scheler) (前半部分は授業ノート)	ノート(ルーズリーフ)	
60		Radbruch の法哲学と国家哲学 Von Paul Bonsmann 1966 I-(A)	ノート S. 1-S. 25.	60~65封筒に 一括
61		Radbruch の法哲学と国家哲学 V. Paul Bonsmann 1966 I-(B)	ノート S. 25-S. 33.	
62		Gustav Radbruch Von Paul Bonsmann Band II A	ノート S. 33-S. 51.	
63		Gustav Radbruch V. Paul Bonsmann Bd. II B	ノート S. 51-S. 55.	
64		Die Rechts-und Staatsphilosophie Gustav Radbruch Paul Bonsmann Bd. III	ノート	
65		Die Rechts-und Staatsphilosophie Gustav Radbruch Paul Bonsmann Bd. IV	ノート	
66		(Josef Siegers Das Recht bei Emil Lask のノ ート) I.(イ) (S. 1-10.)	ノート	66~67封筒に 一括
67		II.(ロ) (S. 10-22.) C Das Geltende S. 10-22.	ノート	
68		I.(ハ) (S. 22-35.) D. 価値哲学の方法 Methode der Wertphilosophie	ノート	
69		II.(ハ) (S. 125-128.) 七册、③ Zweiter Abschnitt	ノート	
70		II.(ニ) (S. 128-136.) 七册、④ Lask 評 自立法に対する Lask の立場 S. 128-136.	ノート	
71		II.(ホ) (S. 136-142.) 七册、⑤ B. Das Wesen des Rechtswerts	ノート	
72		II.(ヘ) (S. 142-149.) 七册、⑥ II Die Eigenschaften des Rechtswerts	ノート	
73		II.(ト) (S. 150-162.) 七册、⑦終 C Der Wissenschaftswert der Rechtswissen- schaft	ノート	
74		Reinhold Zippelius I. Das Wesen des Rechts C. H. Beck	ノート	74-84一括して ファイルにはさ んであった
75		Kap. 2, S. 8-15/Kap. 3, 15-18.	ノート	
76		Reinhold Zippelius Prof. Erlangen-Nürnberg Kap. 20 Erkenntnis & Entscheidung	ノート	
77		S. 8-9 2. Kap.	ノート	
78		Kap. 4 18-24.	ノート	

79		Kap. 3 Rechtstheorien des philosophischen Positivismus	ノート S. 15-18.	
80		Kap. 5 弁証法論的法律理論	ノート	
81		III 終	ノート S. 28-52.	
82		R. Zippelius VII Die Freiheit. Kap. 26 Die rechtliche Freiheit	ノート ノート S. 151-168.	
83		Reinhold Zippelius I. Das Wesen des Rechts Kap. 1 - Kap. 5 (封筒書き)	ノート 封筒入	
84		① III Die Materien des Rechts ② 176(Zippelius)-177	ノート ファイルにとじてある	
85		(Zippelius と記した空封筒)		
86		Lask 説	ノート1枚と裏表紙のみ	
87		Dr. Hermann Klenner 法の本質に関するマルクス=レーニン主義 I.A 1954	ノート	
88		Dr. Hermann Klenner 1954 I.B.	ノート	
89		Dr. Hermann Klenner Der Marxismus-Leninismus über das Wesen des Rechts. III	ノート	

本間喜一ノート (No.90~98 バラバラに入っていたもの)

番号	年月日	文書名	形態	備考
90		Die ontologische Struktur des Rechts Arthur Kaufmann I(I ト II トアリ)	ノート	
91		Arthur Kaufmann II(I ト II トアリ)	ノート	
92		A. Kaufmann 「法ノ ontologisch 構造」 S. 470-508.	空封筒	
93		Emge Rechtsphilosophie	ノート S. 223-227. と S. 7-8, 13.	
94		Reinhold Zippelius Das Wesen des Rechts	ノート	
95		(本章ノ目的以下5項目)	便せん2枚	
96		Erster Teil Aufweis der Werte und Unwerte	ノート	
97		F. v. Hippel Existenz u. Ordnung (für E. Wolf)	バラのノート5枚 封筒入	
98		Grundlagen Grundsätze und Einzelnormen des Naturrecht u. Hans Reiner Band II, III, IV.	ノート封筒入 3冊一括	

本間喜一ノート (No.99~136 別の箱にあったもの)

番号	年月日	文書名	形態	備考
99		(第一、序説 1. 本講義ノ目的)	ノート	
100		((1)現行法上家トハ何か)	ノート	
101		1. 公開講開設の辞	ノート1枚	
102		労働法七条(旧十一条)	ノート1枚	
103		(主に近世の納税・金銭関係についてのノ ート)	ノート	
104		Erlich Fechner, Rphi.	ノート 昭和43	
105	昭和30	Michaelis Wechselrecht Art 82 Wechseleinrede (三六一頁) Anhänge (三八六頁) ausländische Gesetzgebungen (三八九頁) einheitliches Wechselrecht	ノート	
106	昭和44	昭和44年度 私法原理 L. T. Frolow. Kausalität	ノート	
107		Wechselrecht 17条 Staub IIa Amn. 16a-57c	ノート	
108		相続法	ノート	
109		(十七条の講義などのノート)	ノート	
110	昭和25.8.18	(高陵クラブ例会の通知)	はがき1枚 No.109のノートに はさんであった	
111	昭和25	親族法 相続法講義案	ノート	
112		(夫婦関係についてのノート)	ノート No.111にはさんであった	
113		(東邦高等学校法人の伝についてのメモ)	電話内容の伝達 No.111にはさん であった	

114	昭和26	一九五一年五月二十日より二十三日ニ至る アイランドに於ける不正競争禁止 国際連盟会議の経過報告		
115		第二条	ノート	
116		(不正競争防止法についてのメモか)	原稿用紙3枚	116~118一括
117		昭和二十五年四月三日「財政経済弘報」 抜粋 改正不正競争防止法解説 —商標等の不正使用禁止の範囲拡大—	永野量	
118		昭和九年六月法曹会雑誌 第十二巻第6号所載 不正競争防止法に就て	奥野健一	
119		親族相続法	ノート	
120		第一講	ノート	
121		(第一講)法律生活	ノート	
122		後期時間割お知らせ	No.121にはさんであった	
123		親族相続法(六回)	ノート1枚	
124		2. 親子関係	ノート	
125		④其他ノ親族ニ基因スル制度	ノート	
126		(離婚と親子関係について)	ノート	
127		②相続人ノ保護及被相続人ノ又ハ相続人口 □者保護	ノート	
128		会社法	ノート	
129		会社法(二) 株式会社法講義(一)	ノート	
130		会社法(三) 株式会社(二)	ノート	
131		改正商法草案	ノート	
132		(有価証券などについて)	ノート	
133		商法総論(一)	ノート	
134		(商法について)	ノートNo.133にはさんであった	
135		新手形法新小切手法に就いて	本間喜一講述 早稲田大学出版部	
136		獨逸航空法に於ける損害賠償責任	本間喜一著	

本間喜一ノート (No.137~167 黒いふるしき包みにあったもの)

番号	年月日	文書名	形態	備考
137	昭和32	手形法講義(大学院昭32年度)	ノート	
138		Einrede	ノート	
139		Jacobi Wp. Schwerin	ノート	
140		Jacobi zum Wpbegriff ZfHR. Bd. 85, S. 21-47.	ノート	
141		Das Wertpapier als Sache Jacobi S. 21M	ノート	
142		Wertpapiere v. O. v. Gierke Deutsches Privatrecht Bd. II S. 103 ff.	ノート	
143		引換証券論 Einlösungspapier	ノート	
144		Vorlesung über das Handelsrecht Allgemeiner Teil	ノート	
145		債権証券の引換証券性	原稿	
146		(証券返還法などについての原稿)	原稿	
147		(山形県、八生山のおふだ)		
148		(債権論のノート)	ノート	
149		(いくつかの法的問題についてのノート)	ノート	
150		十六條	封筒付	
151		Quassoroski — Albrecht	ノート	
152		一. 形式的資格に関する総説	原稿用紙8枚	
153		Art16 Staub — Strang	原稿用紙19枚	
154		(P. Daude, E. Daude, 1908 Einleitung)	ノート	
155		Karl Adelmann Die Kraftloserklärung I 巻	ノート	
156		Die Kraftloserklärung II 巻	ノート	
157		(Die Kraftloserklärung の納品票)	No.156にはさんであった	
158		Dr. Karl Adelmann Die Kraftloserklärung Bd. III 第三巻	ノート	
159		(ドイツ語のメモ)		

160		除権判決論	ノート ヤコビグリユンフートストラumpf	
161		P. Hausmeister 除権判決論	ノート	
162		手形ト其民法的基礎	バラバラのノート	
163		(法学のノート)	ノート	163~167 ひも で一括
164	1955.8 (昭和30)	The Philosophy of Chang	David. S. Nivison 著	
		Hsüeh—ch'eng	冊紙	
165		(大衆の裁判に対する関心の高まったこと)	ノート	
166	1954.1 (昭和29)	抜萃のつつ里	熊平源蔵編書類	
167		(法律講習會に敬意を表するなど)	再軍備について 便箋6枚	

講義録

番号	年月日	文書名	作成	備考
168	昭和5.12	商行為法講義要領	東京帝国大学教授 田中耕太郎 講述	
169	昭和6.2	商行為法講義案	東北帝国大学教授 小町谷操三 著	
170	昭和9.11	手形法及び小切手法講義(第一分冊)	東北帝国大学教授 小町谷操三 著	
171	昭和9.12	手形法及び小切手法講義(第二分冊)	東北帝国大学教授 小町谷操三 著	
172	昭和10.1	手形法及び小切手法講義(第三分冊)	東北帝国大学教授 小町谷操三 著	
173	大正15.6	商行為法 第一部	本間教授講述 東京商科大学	
174	昭和2	本間教授講述商法(後編)手形法(全)	東京商科大学	
175	昭和4	本間氏述二年商法(總則會社)第三卷	東京商科大学	
176	昭和8	本間氏商法總則 第一卷	東京商科大学	
177	昭和8	本間氏三年商法(手形)第一卷	東京商科大学	} 同じもの
178	昭和8	本間氏三年商法(手形)第一卷	東京商科大学	
179	昭和8	本間氏三年商法(手形)第二卷	東京商科大学	
180	昭和8	本間氏三年商法(手形)第三卷	東京商科大学	
181	昭和8	本間氏三年商法(手形)第四卷	東京商科大学	
182	昭和9	本間氏述手形法第一卷	東京商科大学	
183	昭和9	本間氏述手形法第二卷商行為第一卷	東京商科大学	
184	昭和9	本間氏述手形法第三卷商行為第二卷	東京商科大学	
185	昭和9	本間氏述手形法第四卷商行為第三卷	東京商科大学	
186		手形法	東京商科大学教授 本間喜一述	
187		手形法	法政大学講師 本間喜一述	
188		手形法講義案(下)	東亜同文書院大学教授・法政大 学教授 本間喜一講述	
189		手形法・小切手法	本間喜一講述	
190	昭和25	日本国憲法講義要領(第二分冊・完)	本間喜一講述	
191	昭和23.12	商法(二)(商行為法)	西本辰之助著 慶應義塾大学 通信教育教材	
192	昭和9	海商法講義案 第一分冊(緒論編)	児玉正勝著	
193		商法講義要目	片山義勝著 専賣局講習會	
194	昭和13.12	日本辯護士史講義案 代言人時代以前	角田幸吉著	

書籍

番号	年月日	文書名	著者・発行	備考
195		選挙法(1)	河村又介著	日本評論社 新法学全集
196		選挙法(2)完	河村又介著	日本評論社 新法学全集
197		會計法	清宮四郎著	日本評論社 新法学全集
198		公用負擔法(1)	美濃部達吉著	日本評論社 新法学全集

199		公用負擔法(2)完	美濃部達吉著	日本評論社 新法学全集
200		外地法	松岡修太郎著	日本評論社 新法学全集
201	昭和12.8	文化行政法(1)	中村彌三次著	日本評論社 新法学全集
202	昭和12.9	文化行政法(2)	中村彌三次著	日本評論社 新法学全集
203	昭和12.10	文化行政法(3)	中村彌三次著	日本評論社 新法学全集
204	昭和12.8	刑事補償法	瀧川幸辰著	日本評論社 新法学全集
205	昭和12.9	商工業組合法	後藤清著	日本評論社 新法学全集
206	昭和12	(「新法學全集」のファイルとカバー3点)		日本評論社 新法学全集
207	昭和12.12	獨逸商法[Ⅲ] 株式法(1)	大隅健一郎・八木弘・大森忠夫著	有斐閣 現代外 国法典叢書
208	昭和13.1	獨逸商法[Ⅲ] 株式法(2)	大隅健一郎・八木弘・大森忠夫・ 大橋光雄著	有斐閣 現代外 国法典叢書
209	昭和13.2	獨逸商法[Ⅲ] 株式法(3)	大隅健一郎・八木弘・大森忠夫・ 大橋光雄著	有斐閣 現代外 国法典叢書
210	昭和13.3	獨逸商法[Ⅲ] 株式法(4)	大隅健一郎・八木弘・大森忠夫・ 大橋光雄著	有斐閣 現代外 国法典叢書
211	昭和13.4	獨逸商法[Ⅲ] 株式法(5)	大隅健一郎・八木弘・大森忠夫・ 大橋光雄著	有斐閣 現代外 国法典叢書
212	昭和13.5	獨逸商法[Ⅲ] 株式法(6)	大隅健一郎・八木弘・大森忠夫・ 大橋光雄著	有斐閣 現代外 国法典叢書
213	昭和13.7	獨逸商法[Ⅲ] 株式法(7)	大隅健一郎・大橋光雄・八木弘・ 大森忠夫著	有斐閣 現代外 国法典叢書
214	昭和13.11	獨逸商法[Ⅲ] 株式法(8)	大隅健一郎・八木弘・大森忠夫著	有斐閣 現代外 国法典叢書
215	昭和16.6	英米法[Ⅲ] 流通證券法(4)	中山正著	有斐閣 現代外 国法典叢書
216	昭和16.8	英米法[Ⅲ] 流通證券法(5)	中山正著	有斐閣 現代外 国法典叢書
217	昭和16.12	英米法[Ⅲ] 流通證券法(6)	中山正著	有斐閣 現代外 国法典叢書
218	昭和29	商法 手形・小切手 一	石田照久著	弘文堂 法律學 講座
219	昭和29	商法 手形・小切手 一Ⅱ・完一	石田照久著	弘文堂 法律學 講座
220	昭和7.3	保險パンフレット 商事Ⅱ法の現勢 附 獨逸株式會社會社法草案	米谷隆三著 保險評論社版	
221	大正11.6	手形法便覽 附録抜萃長及試験問題一斑	改訂九版 大正15年 東京文信社 法律經濟模範便覽叢書第14編	
222	大正15.2	商法 書入用	大同書院編輯部	
223	昭和4.12	註解 民事訴訟書式集	金澤潔著 巖松堂書店	
224	大正4.9	保險法奧附	17版・大正15年 松本蒸治著 巖松堂	
225	昭和9.10	保險法要論	4版・昭和17 大濱信泉著 廣文堂書店	
226	昭和14.1	有限會社法	大橋光雄著 有斐閣	
227	昭和14.9	岩波版六法全書増補	岩波版六法全書附録	
		昭和十四年度 新法令		
228	昭和18.1	昭和十七年度 刑事破毀判決集	鍛谷利一著	
229	昭和21.3	國際聯合憲章	朝日新聞歐米部訳	
230		Rechts und Wirtschafts Wissenschaften	Julius Springer	
231	昭和2.3	社會經濟體系5	日本評論社	
232	昭和2.4	社會經濟體系6	日本評論社	
233	昭和14.9	政治學要綱	水谷吉藏著 叢文閣	
234	昭和15	ドイツの政治と經濟	シャハト著 阿部泰夫訳 慶応 書房	
235	昭和19.6	地理哲學への構想	大木隆造著(東亜同文書院大学 教授) 理想社	

236	昭和21.9	辯證法入門	ベ・ゴーレフ著・蔵源惟人訳 社会書房	
237	昭和21.12	絶対矛盾的自己同一 西田哲学體系第四冊	柳田謙十郎著 大東出版社	
238	昭和21.3	再建日本の構想	堀岡米良吉著 機械製作資料社刊	
239	昭和25.4	暴力のペン 附. 不正な言論から人権を守るには	保科義英著『不正な言論から人権を守る会』創立準備会発行	
240	昭和27.8	巢鴨の十三階段 —戦犯処刑者の記録—	陸軍中將 岡田資遺稿 東亜書房	
241	大正6.3	人間萬事嘘ばかり	浮寛叢書 應来社書房	
242	大正13.11	死刑囚の人生観	中西伊之助著 越山堂	
243	昭和2.3	隠れたる事実 日本裏面史	第5版・昭和3 北村治三郎 内外出版協会	
244	昭和3.8	隠れたる事実 革命裏面史	第5版・昭和3.11 藤沢甚一著 内外出版協会	
245	昭和6.5	神秘生れ月と運命	藤本哲人著 太陽社書店	
246	昭和15	四億萬の御客様	後藤朝太郎著 明光堂書店	
247	昭和20.2	外人の見た日本	新日本建設叢書第1輯 武野藤介著 洋々社	
248	昭和23.1	朝鮮はどうなる	山川直夫著 東京情報社	
249	昭和26.3	解説 啄木歌集	佐藤寛著 河野書店	
250		武蔵野	国木田獨歩著 岩波文庫	
251		(性典のカバー)	大日本百科全集 赤津誠内著 誠文堂	
252	昭和4.8	園基定石全集	雁金準・高部道平・藤原七司著 園角社	
253	昭和7.10	園基初段になるまで	久保松勝喜代著 誠文堂	
254	昭和23.12	園基の寶典 必勝手筋の研究	前田陳爾著 壮光舎	
255	大正10	開成館 模範日本地図	東京開成館	
256		NEW MAP OF JAPAN	NIHON-KENKYUSHA	
257	昭和25	第五回国民体育大会豊橋会場	国民体育大会パンフレット	
258	昭和15.8	支那現代文選	實藤惠秀編註 文求堂書店	
259		兒童故事第四集	上海大東書局	
260	昭和30.5	聖地延安 失われし祖国よ・青春よ	司馬璐著 矢内茂訳 生活社	
261	昭和14	アナトール・フランス短篇小説全集 第三卷 聖女クララの泉	白水社	
262		ホラーティウス書簡集	田中秀央 村上至孝訳 生活社	
263		戦争と平和(一)	トルストイ作 米川正夫訳 岩波文庫	
264	昭和32	REPORT ON ASIA STUDIES	UNIVERSITY OF CALIFORNIA	
265		奇跡のお茶事件	チャータリス著 黒沼健訳 新潮文庫	
266		A BOOK OF FAMOUS POEMS	東京・千代田・女子学院の印あり	
267	昭和33.1	私の履歴書	岩田寅造著 日本経済新聞社	
268	昭和55.5	石田和外遺文抄	発行者 石田恭子・量久	
269	昭和55.5	石田和外遺文抄	発行者 石田恭子・量久	No.268と同一
270	昭和56.5	石田和外追想集	石田和外追想集刊行会	
271	昭和58.10	評伝 栗本祐一先生	学校法人栗本学園発行	
272	明治41.7	松屋筆記 第一	編輯・発行	
273	明治41.10	松屋筆記 第二	国書刊行会代表 市島健吉	
274	明治42.5	松屋筆記 第三	「佐々木氏蔵書」の記あり	
275		(支払金の覚)	No.274にはさんであった	
276		邦文日本外史	頼山陽著 池辺義象訳述 山陽書院	
277	昭和2.5	変態仇討史 全	北原北明著 文芸資料研究会 和装本	
278	昭和3.7	加賀本多家義士録	編纂・発行 渋谷元良 葵園会	
279	明治43.3	赤穂義人纂書 第一	編輯・発行	
280	明治43.6	赤穂義人纂書 第二	国書刊行会代表 早川純三郎	
281	明治44.6	赤穂義人纂書 補遺		
282	明治5	赤穂義人録補正 乾	鳩巢室著 国枝惟熙補正 和装本	
283	明治5.9	赤穂義人録補正 坤		
284	昭和17.1	赤穂義人研究	笹川臨風著 大東書館 「K. Honma, 1954」の記あり	
285	昭和32.1	艶説赤穂浪士 外伝	村松駿吉著 朋文社	
286		(『赤穂義士』の外箱)	三田村鳶魚著 青蛙房	

287		棠陰比事 上	宋四明桂先生編著 日本東都 北山先生閱 和装本	
288		棠陰比事 中		
289		棠陰比事 下		
290	昭和33.3	中華民國労働法令集[外国労働法令集XI]	国立国会図書館調査立法考査局 労働省大臣官房労働統計調査部	

辞書・名簿

番号	年月日	文書名	著者・発行等	備考
291	昭和4.10	最新獨和法律經濟辞典 増訂六版	井上忻治著 東海堂	
292	昭和29.12	學生六法全書 昭和三十年版	未川博編著 岩波書店	
293	1925	熟語本位 英和中辞典 [改訂版]	齊藤秀三郎著 正則英語學校出版部	
294	昭和4.4	雙解獨和小辞典	片山正雄著 南江堂書店	
295	昭和28.4	岩波獨和辞典 増補版		
296	昭和43.2	中日大辞典	愛知大学中日大辞典編纂処編	
297	昭和23.7	裁判所・法務廳・檢察廳・司法事務局職員 名簿	司法事務研究会発行	
298	昭和24.9	裁判所・法務府・檢察廳職員録	法曹会編纂	
299	昭和33.9	裁判所・法務省・檢察庁職員録	法曹会編纂	

最高裁関係 (雑誌は事務総長の印のあるもの)

番号	年月日	文書名	著者・発行等	備考
300	昭和21.10	日本国憲法	司法省	No.300~310合冊
301	昭和22.3	第九十二回帝國議會通過司法關係法律集	司法省	
302	昭和22.3	裁判所法・裁判所法施行法・檢察廳法	司法省	
303	昭和22.5	刑事月報號外 裁判所法施行令	司法省	
304	昭和22.5	民事月報 裁判所法施行令略解	司法省民事局	
305	昭和22.3	民事月報號外 日本國憲法の施行に伴う民法の應急的措置 に関する法律理由書	司法省民事局	
306	昭和22.3	民事月報號外 日本國憲法の施行に伴う民事訴訟法の應急 的措置に関する法律理由	司法省民事局	
307	昭和22	日本國憲法の施行に伴う刑事訴訟法の應急 的措置に関する法律	司法省民事局	
308	昭和22.7	民事月報 日本國憲法の施行に伴う民事訴訟法の應急 的措置に関する法律解説	司法省民事局	
309	昭和22.7	民事月報 出生・死亡届の完全性調査について	司法省民事局	
310	昭和22.5	民事月報 登記・戸籍等の事務の新しい取扱いについて	司法省民事局	
311		裁判所法の一部を改正する等の法律案	昭和24.1.1から施行	
312	昭和24.5	新刑事訴訟法及び刑事訴訟規則に関する問 答並びに通達集	最高裁事務総局刑事局 刑事裁 判資料第25号	
313	昭和24.6	全国刑事裁判官会同議事要録	刑事裁判資料第34号	
314	昭和24.7	少年保護をめぐる青年学徒の運動	最高裁事務総局家庭局 家庭裁判資料第3号	
315	昭和24.6	家庭裁判月報(第四号)	最高裁事務総局家庭局	
316	昭和24.8	司法統計月報	最高裁事務総局総務局統計課	
317	昭和24.9	司法統計月報	最高裁事務総局総務局統計課	
318	昭和25.11	家庭裁判月報(第七号)	最高裁事務総局家庭局	
319	昭和25.1	法曹時報 第二卷第一號	法曹会	
320	昭和25.1	法曹時報 第二卷第一號	法曹会	No.319と同一
321	昭和39.5	法曹時報 第十六卷第五号	法曹会	
322	昭和39.8	臨時司法制度調査会意見書 (法曹時報第十六卷第八号別冊付録)	臨時司法制度調査会 法曹会	
323	昭和24.3	法律事報 第21卷第3号	日本評論社	
324	昭和24.12	法律事報 第21卷第12号	日本評論社	
325	昭和35.7	法律事報 第32卷第9号	日本評論社	
326	昭和24.1	判例研究 第一卷[昭和二十二年度]	東京大学判例研究会有斐閣	
327	昭和24.5	檢察月報 第二号	法務庁検務局 部外秘	
328	昭和22.12	新經濟月報 第二卷第五・六号	司法省刑事局 極秘	No.328~331合冊
329	昭和22.11	新經濟月報 第二卷第七号	司法省刑事局 極秘	
330	昭和22.12	新經濟月報 第二卷第八号	司法省刑事局 極秘	

331	昭和23.1	新經濟月報 第二卷第九号	司法省刑事局 極秘	
332	昭和23.2	新經濟月報 第二卷第十号	法務庁検務局 極秘	
333	昭和23.4	新經濟月報 第二卷第十二号	法務庁検務局 極秘	
334	昭和23.1	新經濟資料 第五号 經濟犯罪に於ける求刑科刑の實證的研究 (第二編)	司法省刑事局 部外秘	
335	昭和23.2	新經濟資料 第六号 石炭関係行政第一次監査報告	法務庁検務局 部外秘	
336	昭和23.4	新經濟講座 第三号 昭和十九年法律第四号經濟関係罰則ノ整備 ニ関スル法律の一部を改正する法律解説	法務庁検務局	
337	昭和23.6	新經濟講座 第四號 米國の独占禁止法の沿革について (公正取引委員会委員芦野弘氏講演要旨)	法務庁検務局	
338	昭和22.11	法學協會雜誌 第六十五卷第四號		
339	昭和23.8	法學協會雜誌 第六十六卷第二號		
340	昭和24.6	法學協會雜誌 第六十七卷第一號		
341	昭和24.8	法學協會雜誌 第六十七卷第二號		
342	昭和24.10	法學協會雜誌 第六十七卷第五號		
343	昭和24.12	法學協會雜誌 第六十七卷第六號		
344	昭和25.1	法學協會雜誌 第六十八卷第一號		
345	昭和53	行政事件裁判例集 第二十九卷第十号	最高裁判所事務総局	
346	昭和27	吉田書翰の解釈と英水兵事件	山下康雄著 ㊟	
347	昭和22.11	海外政治資料6 ソ連の選挙法と運営	憲法普及会発行	
348	昭和23.1	社會	雜誌 鎌倉文庫 最高裁事務局 秘書課の印あり	
349	昭和23.2	人間	雜誌 鎌倉文庫	
350	昭和23.6	通貨安定期の財産対策	実業之日本別冊一號	
351	昭和25.1	自由に死す 河合栄治郎法廷闘争記	中央公論第六十五年一号別冊付 録 社会思想研究会編	
352	昭和23	裁判所法の一部を改正する等の法律	№311を修正したもの	№352~362合冊
353		行政事件訴訟特例法案	最高裁事務局行政部	
354	昭和23.3	少年審判規則説明書	最高裁事務局刑事部	
355	昭和22.12	法務廳設置法 法務廳設置に伴う法令の整理に関する法律 國の利害に關係のある訴訟についての法務 總裁の根限等に関する法律 裁判所法の一部を改正する法律	司法省調査課	
356		調停法規統一改正に関する意見要綱		
357	昭和22.8	海外政治資料4 ユネスコに就て	憲法普及会	
358	昭和22.3	地代家賃統制令關係法令集	物価庁第五部 不動産課	
359		民事裁判資料第三號 家庭審判法規の概説	最高裁事務局民事部	
360	昭和23.10.1 ~24.1.18	最高裁判所民事判例特報 第三號	最高裁事務局総局民事局	
361	昭和23.6	調査報告書 裁判官の刑事事件不当処理等に関する件		
362	昭和22.10	刑法の一部を改正する法律	司法省刑事局	
363	昭和22.1	罹災都市借地借家臨時處理法質疑應答集	質問者 東京区裁判所調停懇話 会々員 回答者 司法省民事局第二課原 課長 調停懇話会発行	

雜誌

番号	年月日	文書名	発行	備考
364	昭和3.3	法文論叢 第二卷第一號	九大法文会学芸部	
365	昭和3.12	法文論叢 第二卷第二號	九大法文会学芸部	
366	昭和4.3	法文論叢 第三卷第一號	九大法文会学芸部	
367	昭和7.12	法文論叢 第十二號	九大法文会学芸部	
368	昭和8.6	法文論叢 第十三號	九大法文会学芸部	
369	昭和9.7	法文論叢 第十六號	九大法文会学芸部	
370	昭和10.2	法文論叢 第十八號	九大法文会学芸部	
371	昭和10.12	法文論叢 第二十號	九大法文会学芸部	
372	昭和17.8	法文論叢 第三十二號	九大法文会学芸部	
373	昭和18.9	法文論叢 第三十三號	九大法文会学芸部	
374	昭和10.1	法學志林 第三十七卷第一號	法政大学	
375	昭和10	法學志林 第三十七卷第三號	法政大学	
376	昭和10	法學志林 第三十七卷第四號	法政大学	

377	昭和10	法學志林 第三十七卷第五號	法政大学	
378	昭和10	法學志林 第三十七卷第六號	法政大学	
379	昭和10	法學志林 第三十七卷第八號	法政大学	
380	昭和10	法學志林 第三十七卷第十一號 富井政章先生追悼號	法政大学	
381	昭和10	法學志林 第三十七卷第十二號	法政大学	
382	昭和11.1	法學志林 第三十八卷第一號	法政大学	
383	昭和11.2	法學志林 第三十八卷第二號	法政大学	
384	昭和11.5	法學志林 第三十八卷第五號	法政大学	
385	昭和23.1	月刊判例 第三卷第一號	法律新報社	
386	昭和23.2	月刊判例 第三卷第二號	法律新報社	
387	昭和23.3	月刊判例 第三卷第三號	法律新報社	
388	昭和23.3	月刊判例 第三卷第三號	法律新報社	
389	昭和23.4	月刊判例 第三卷第四號	法律新報社	
390	昭和23.11	月刊判例 第三卷第七・八合併號	法律新報社	
391	昭和24.1	月刊判例 第四卷第一號	法律新報社	
392	昭和23.11	法律新報 第七五〇號	法律新報社	
393	昭和24.11	法曹公論 第五十卷第二號	日本弁護士協会	
394	昭和34.2	法曹 第百号	法曹会	
395	昭和36.7	法曹 第二百二十九号 特集 三淵前長官を しのぶ	法曹会	
396	昭和38.3	法曹 第百四十九号	法曹会	
397	昭和38.5	法曹 第百五十一号	法曹会	
398	昭和39.9	法曹 第百六十七号	法曹会	
399	昭和34.5	法曹 総索引 第一号~第百号	法曹会	
400	昭和15.3	哲學年報 第一輯	九大哲学研究会	
401	昭和21.6	日本週報 二十六十九合併號	日本週報社	
402	昭和26.3	日本週報 第171號	日本週報社	
403	昭和26.2	同行	同行社	
404	昭和26.5	同行	同行社	
405	昭和39.3	経済学研究8	一橋大学研究年報	
406	昭和38.6	Bulletin der Internationalen Juristen-Kommission Nr.16		
407	昭和38.12	Bulletin der Internationalen Juristen-Kommission Nr.17		
408	昭和39.5	Bulletin der Internationalen Juristen-Kommission Nr.19		
409	昭和39.12	Bulletin der Internationalen Juristen-Kommission Nr.21		

論文抜き刷り

番号	年月日	文書名	発行	備考
410	昭和2.10	「身分より契約へ」の公式に対する一管見	中川善之助	
411	昭和5.7	商法一般に於ける保險法の地位	米谷隆三	
412	昭和7.1	商法改正要綱—その第一編に就いて—	野津努	
413	昭和7.9	保險の社會性と團體性	田中耕太郎	
414	昭和7.11	法定條件論	三瀧信三	
415	昭和9.12	商法に於ける分類と責任	田中耕太郎	
416	昭和10.2	海商法の自主性と特殊性	田中誠二	
417	昭和10.3	華僑之研究(暹羅之部)	上智大学経済研究所調査報告	
418	昭和10.7	株式會社に於ける定款規定 自由の原則と其例外	松本蒸治	
419	昭和10.6	船舶證券に基く證券責任に関する若干の考 察	田中誠二	
420	昭和10.7	船荷證券上の不知約款に就て	田中誠二	
421	昭和10.10	航空統計並に航空事故統計の研究	大林良一	
422	昭和11	株式失権手続の一考察	松田二郎	
423	昭和11.7	海上先取特權抵當權統一條約案概説	大橋光雄	
424	昭和11.8	獨逸に於ける小賣商統制政策の動向 —小賣商保護法を中心としたる—研究—	深見義一	
425	昭和11.11	七を貫く	乾政彦	
426	昭和13.7	國際法學の移入と性法論	大平善悟	
427	昭和13.7	氏名權を論ず	村上秀三郎	
428	昭和13.10	支那事變と國際聯盟	大平善悟	
429	昭和26.1	輪中地域の村落共同體とその變動過程につ いて—通婚關係からの考察—	川越淳二	
430	昭和27.7	在韓日本資産に対する請求權	山下康雄	
431	昭和27.12	実務としての法律学	松田二郎	

432	昭和33.7	中国労働法	向山寛夫	
433		債権の所有権的關係	勝本正晃	
434		司法機関共助者としての法定外辯護士制度	見玉正勝	
435		人的會社の組合性—人的會社に對する社團的理論構成の否認—	松田二郎	
436		業務約款序説	米谷隆三	
437		商號權の讓渡を論ず	村上秀三郎	
438		合併假契約の不履行(附合併の性質)を論ず(二・完)	村上秀三郎	
439		準占有と取得時効の要件としての權利行使	葉師寺志光	
440		建物の讓受擔保權者と被保險利益移轉登記手續未了の建物に對する火災保險契約	金平幹夫	
441		商法改正法案批評・商法改正要綱概評(一)・商法改正法案を評す(二)~(一三)	島賀陽然良 大橋光雄 大森忠夫 八木弘	14冊合冊

その他各種

番号	年月日	文書名	形態	備考
442	昭和23.12	愛知縣學校關係法令集 全	愛知県教育委員会事務局編	
443	昭和24.6	私学事報 特報第三號 教育職員免許法	日本私中高連事務局 No.442にはさんであった	
444	(昭和25)3	(後期試験をうけなかったことについて事情説明のはがき)	愛大教務課あて 子科3年A組53都築凡夫 No.442にはさんであった	
445	昭和36	私立大学關係国家予算対策運動の経過説明	社団法人 日本私立大学連盟	
446	昭和40.1	會報 第一号 新春特輯	第二東京弁護士会	
447	昭和41.3	創立四十周年記念会誌	第二東京弁護士会	
448	昭和37.12	THE MONTHLY BULLETIN OF THE HITOTSUBASHI UNIVERSITY LIBRARY NO. 12	表紙のみ	
449	昭和38.12	THE MONTHLY BULLETIN OF THE HITOTSUBASHI UNIVERSITY LIBRARY NO. 12		
450	昭和39.1	THE MONTHLY BULLETIN OF THE HITOTSUBASHI UNIVERSITY LIBRARY NO. 1		

番号	年月日	文書名	備考	差出・作成	宛先
451		本間先生關係クリアーブック			
①	昭和20.12.18	(東亜同文書院關係書簡)	東亜同文書院の内地での存廃に関して	東亜同文書院大学事務所 齋伯守	本間登龜
②	昭和14.9.9	日本製鐵株式会社社葬 湯川竹三葬儀執行順序			
③	昭和11.6.8	辭令通知書		東京商科大学	教授 本間喜一
④	昭和13.12.20	(賞與に関する証書)		逓信省	囑託員 本間喜一
⑤	昭和14.9.3	富士見町教會會報		富士見町教會	
⑥	昭和14.9.3	週報		代々木福音教會	
⑦	昭和21.12.1	富士見町教會會員名簿		富士見町教會	
⑧	昭和11.8.25	履歷書		本間喜一	
⑨	昭和11.9.1	履歷書		本間喜一	
⑩	昭和11.12.18	(賞與に関する証書)		逓信省	本間喜一
⑪	昭和12.6.1	(給與に関する証書)		逓信省	本間喜一
⑫		報告	下書き		
⑬	昭和12.9.22	(法律事務の委託書)		東京信用保證組合	本間喜一
⑭	昭和13.4.1	(高等商業部講師囑託書)		法政大学	法学部教授 本間喜一
⑮	昭和15.3.28	(賞與証書)		逓信省	本間喜一
⑯	昭和15.3.28	逓信官吏練習所民法教授囑託解任証書)		逓信省	本間喜一
⑰		金銭消費貸借契約證書			
⑱		契約書	第1案・第2案		
⑲	昭和15.10.31	身分證明書	泰治洋行の社員であることの證明	在北京總領事 土田豊	本間喜一
⑳		写真			
㉑		受取証	封筒付		本間喜一
㉒		曾我子爵推薦の件重要書類	封筒付 貴族院議員		本間喜一

㉓		(書簡)	4通	三淵忠彦	本間喜一
㉔	2.5	(書簡)		東亜同文書院大 学事務所 斎伯守	本間喜一
㉕	2.4	(書簡)		東亜同文書院大 学事務所 斎伯守	本間喜一
㉖	昭和2.8.7	(書簡)		三淵静	本間とき 子
㉗	4.23	(はがき)		神山長輔	本間喜一
㉘	昭和21.2.5	精算人推薦ニ關スル件		東亜同文會理事 長 一宮房治郎	本間喜一
㉙		委任状	泰治洋行関係2通		
㊀	1936.8.20	(写真4点)	封筒付 家族の写真 か		
㊁		(封筒のみ)			
㊂	昭和17.2	東亜専門學校要覽		東亜専門學校	
㊃	昭和16.5.1	東亜専門學校開校式案内	封筒付	東亜専門學校長 菊池武夫	本間喜一
㊄	4.17	(はがき)		本間喜一	本間登龜
㊅	6.21	(書簡)		東亜同文書院大 学 本間喜一	本間昌二 郎
㊆		身體検査證 入學願書 學校成績及身上調 書	東亜専門學校用未使 用		
㊇	昭和19.12.20	(書簡)		磯邊卓三	本間とき 子
㊈	3.20	(書簡)		小村病院	本間喜一
㊉	昭和13.12	(東京オリンピック招致に関する書類のコ ピー)	記念品の時計あり	第十二回オリ ンピック東京大 會組織委員會 會長 徳川家達	本間喜一
㊀		(漫画 兄妹に与ふ書とあり)	昌二郎氏が描いたも のか		
㊁	昭和17.3.28	(はがき)		長崎歌子 寺嶋 時子	本間登龜 子
㊂	昭和17.9.29	(書簡)		女子經濟専門学 校 劉炳淳	本間登龜 子
㊃	8.2	(書簡)		植村環	本間登龜 子
㊄	1931.6.13	(書簡)	本間先生写真同封	垣本盛口	本間登龜 子
㊅	昭和19.9.8	家屋臺帳謄本		麴町稅務署	磯邊馨次
㊆		(家屋関係メモ)	磯辺家関係		
㊇		(家屋関係メモ)	磯辺家関係		
㊈		戸籍謄本	磯邊馨次	東京都神田長	
㊉		赤い布	包紙付		
㊀		(絵はがき)	御殿場の富士		
㊁		(切紙)			
㊂	昭和16.11	(封筒のみ)		留學生友遍會擴 張後援會	
㊃	昭和20.8.7	小為替爲證書	封筒付		本間登龜
㊄	昭和22.5.8	新聞切抜「社説」	宗教界の覺醒		
㊅	昭和22.5.3	新しい憲法 明るい生活		憲法普及會	
㊆		新聞切抜「學生兵の手記」	名刺多数挟んであり		
㊇	大正6.11.23	(はがき)		小池熊吉	本間喜一
㊈	大正4.12.19	(はがき)		小池熊吉	本間喜一
㊉	明治44.8.22	(はがき)		小池熊吉	本間喜一
㊀		(書簡)		小池熊吉	本間喜一
㊁	昭和18.12.2	(はがき)		本間忠彦	本間喜一
㊂	1951.11.5	(書簡)	とき夫人、晟子氏、 昌二郎氏の三人の写 真 同封	ニルソン	本間登龜
㊃		(講義ノートか)	WASEDA UNIVERSITY NOTE BOOK		
㊄		(封筒のみ)			

⑥5		(本間先生の顔の絵)	うらに「コレハ オトウサンノカホデスメガネヲカケテイマス」とあり	一年生 本間昌二郎	
⑥6		(保険証券関係)	袋付		
⑥7		雑誌切抜「唸る! 重工業地帯」			
⑥8	昭和27.7.9	東京都電話番号簿 改番 追録		東京都市電気通信部	
⑥9	昭和13.3.31	(尋常小学校第二学年修業証書)			本間昌二郎
⑦0		(寝殿造の絵)		本間昌二郎	
⑦1		(絵ハガキ3点)			
452		(磯辺登亀関係①)			
453		(磯辺登亀関係②)			
454		(本間登亀夫人宛書簡)			
455		(本間登亀夫人葬儀関係)			
456		(本間忠彦氏関係)	書簡・通知表他		
457		(本間昌二郎氏関係)	書簡・通知表・ノート・作文・絵		
458		(本間晟子さん関係)	書簡・通知表		
459		(本間先生関係書簡類①)	家族からの書簡他		
460		(本間先生関係書簡類②)	多数		
461		紅白布キレ			
462		人形			
463		(スクラップブック 讚美歌など)		三年 本間昌二郎	
464		通信符號盤	和田新三郎考案	東横百貨店文房具部 富士見町教會	
465	1952	路の光			
466	昭和8~13ごろ	(新聞記事 スクラップブック)			
467	昭和12~14ごろ	(新聞記事 スクラップブック)			
468	昭和27.5.1~27.7.1	YWCA			
469	昭和26.1.25	YWCA パンフレット		日本キリスト教女子青年会	
470		中国絵葉書	未使用		
471		絵葉書	未使用 19点		
472		郵便葉書	未使用、軍事郵便とあり		
473		(富士見町教会婦人会関係書簡類)			
474		(柏木教会関係)			
475	昭和23~27	(新聞各種)	Nippon Times. 三田、東京、アカハタ、慶應義塾、スポーツニッポン 他		
476	昭和23.11.13	(東京裁判関係新聞)	9点		
477		(泰治洋行関係ファイル)			
478		判決文(裁判所関係)		本間試補	
479	昭和11	(東京商科大学紛糾事件関係)			
480	昭和16	(金銭関係)	本間先生・夫人の通帳 紙幣・貨幣在中		
481		(帳面)	反省記事を書くようになっていない未記入		
482		(華中鉄道股份有限公司の罫紙)	未記入		
483		(三越製の罫紙)	未記入		
484		(満州工作機械株式会社東京支店の打電報告書)	未記入	一括・袋付	
485		(東亜同文会原稿用紙)			
486		(MARUZENの原稿用紙)			
487		(ノートの切れ端)			
488		(メモ用紙)			
489	昭和18.4	(献金協力願)		日本基督教團 植村環	
490	昭和20.8.30	朝日新聞「国體を護持の道は聯合國と前面協力」			

491	昭和30.11.1	(入塾申込書)		豊橋市小池町 山口一典	
492	昭和37.9.13	毎日新聞「日本の農村」			
493		(メモ、天野末治氏の事務所・自宅住所)			
494	10.25	(書簡)		中川昌雄	本間叔父 上
495		法と力	講義用か		
496	昭和28.11.1	国民情報			
497	1962.10.10	新日本婦人の会準備会連絡ニュース		新日本婦人の会 準備会	
498	昭和26.7.5	社会と教育		愛知県教育委員 会	
499	1962.12.15	松川通信 第111号		松川通信発行所	
500	1951.8.18	愛国新聞		愛国新聞社	
501	1953.10.1	才能教育		才能教育研究会 本部	
502	昭和26.8.28	講和新聞 43号		全面講和愛国運 動協議会	
503	1952.6.18	アジア太平洋地域平和会議ニュース		アジア太平洋平 和会議日本準備 会	
504	昭和29.8.21	日本教育新聞		日本教育新聞社	
505		読売新聞「年末攻勢の性格」	年末労働攻勢		
506	1954.2.15	月刊前進座		前進座	
507	1953.1	現代中国学会月報 No.15		現代中国学会	
508		婦人公論三月号「前線唯一の婦人従軍記者 として決死の従軍六カ月	婦人公論特派記者 山岸多嘉子	(備考)小岩井多 嘉子夫人	
509	昭和 33.11.30	看護承認申請書・診療担当医の意見	療養者は小岩井浄	東京大学附属病 院	} 一括
510		(小岩井学長の死後の夫人の追悼文)			
511		(絵葉書4点)	国内のミッション系 大学の絵葉書		
512	昭和43.1.1	(年賀状)		東京 小出廉二	本間喜一
513		(新聞記事コピー「本はなぜ高い?」)			
514		(新聞切抜「夕閑語」自由に遊べ 今日出海)			
515	1962~1964	(豊橋ロータリークラブ関係ファイル)			
516	昭和27.11	(同志社大学要覧送付挨拶状)		同志社大学	
517		(メモ 式関係)	黙祷、故人を偲ぶ言 葉などあり		
518		(メモ 抗弁について)			
519		(昭和29.4.1のカレンダー)	日めくりカレンダー の1枚		
520	昭和35	(不法行為損害賠償関係)	袋付		
521		(法曹時報、最高裁判所判例集などの不足 号目録)			
522	① 昭和22.6.25	(書簡)	} この2点関係あり	本間忠彦	本間喜一
	②	熊谷直人賃借家屋ニ関スル件			
523		民法講話	講義用か	本間喜一	
524		(地図)			
525		(地図)			
526	昭和14.12	北京遊楽観光市街展図	かばん付	大學地理學教授 白眉初大日本帝 國人 松澤聖	
527	昭和32.4.22	第2部会 第2部関係研究連絡委員会 日本法律政治学会連合理事会	} 合同会議 会議通知	日本学術会議第2部 長 日本法律政治学会連 合理事長 山之内一 郎	
528		委任状用紙			未使用
529		(本間先生メモ)			
530		(箱の切れ端)			
531	昭和17.10.17	感謝状	} 一括	通信同窓會長 三好喜敬	本間喜一
532		(山洲根津一先生肖像)			
533		すずり			
534	昭和13.12	時計	No.451-㉟の記念品	徳川家達	本間喜一
535		愛知大學學則			

536	昭和23.10	新制大学の普及と専門学校		全国私立専門学校協会	
537	1951.6.9	研究会 新入会員歓迎会	プログラム	愛大国際問題研究所	
538		第17回愛知大学園祭中国研究会主催行事案内			
539		第17回愛知大学園祭参加 講演と語劇と映画の集い	内容紹介		
540	昭和37.5.10	新聞切抜「今年度校舎とプールを愛大校舎改築長期計画～」			
541		(紙切 愛大の所在地記したもの)			
542		(愛大前の定食屋島田屋のメニューなど)		前田	
543		(受領証及び図書帯出カード)		愛知大学図書館	本間喜一
544	昭和38.2.9	(葉師岳遭難に際しての書簡をタイプしたもの)		杉本光作	
545	1951.6.28	(書簡、英文タイプ)	中国関係出版物について	JOHN H SLAGLE	本間喜一
546	1952.7	(書簡 下書き)	愛大の中国研究に対する援助について	本間喜一	ロックフェラー財団 チャーレス B.ファース部長
547	1953.4.25	(書簡 英文タイプ)	小岩井氏がアメリカへ中国研究のため出かけることについて	愛知大学学長	Mary. C. Wright
548	① 昭和25	(林毅陸学長退職の挨拶状写し)		林毅陸	
	② 昭和25	(本間喜一先生学長就任の挨拶状写し)		本間喜一	
	③ 昭和25	愛知大学の現況について		本間喜一	
549	昭和25	(昭和25年度卒業見込者の新規採用願い)	就職関係	本間喜一	
550	昭和25.10.12	理事会議事録		愛知大学	
551	昭和25.11.20	(マッカーサー夫人から小岩井夫人への手紙)	日本語訳3点、英文2点同封	マッカーサー夫人代理 シドニー・エル・ハッフ大佐	小岩井多嘉子
552	昭和25.11	(書簡 下書き)	英文	愛知大学	the Chief of C.I.E
553	昭和25	昭和二十五年度補導委員出席表			
554	昭和25.12.6	議案一號 昭和二十五年度更正豫算書			
555	昭和25.12.6	議案第二號 自昭和二十五年十二月 実行豫算書 至昭和二十六年三月			
556		昭和二十五年度就職斡旋常任委員名			
557	昭和25ごろ	(女子短期大学部 目的及び使命について)			
558	昭和26.1.17	学校法人 愛知大学寄附行爲	評議員名簿 挟んである表紙に本間氏の印あり		
559	昭和26.1.17	学校法人 愛知大学寄附行爲			
560	昭和26.2.5	(1951.1.27付のロックフェラー氏への便りに対する礼状)		米國政治顧問事務局 サクソン・E・ブラドフォード	本間先生
561	昭和26.2.9	(ロックフェラー氏寄附問題についての手紙)		トーマス・L・ブレイクモア	本間先生
562	昭和26.3.31	(議案第1号 昭和26年度歳入出予算案)		愛知大学理事長	
563		愛知大学法経学会 昭和廿五年度總會 A 昭和廿五年度決算書 B 昭和廿六年度豫算要求書			
564	昭和26.7.11	(議案第4号 昭和26年度第2期実行予算)		愛知大学理事長	
565	昭和26.7.11	(議案第3号 評議員推選)		理事長 本間喜一	
566	昭和26.7.11	(議案第2号 理事・監事の推選)		理事長 本間喜一	
567	昭和26.12.15	(議案第1号 昭和26年度収支予追加更正)			
568	昭和26.12.15	(議案第2号 昭和26年度第3期実行予算)			
569	昭和26.12.15	(議案第3号 新八町住宅売却について)			
570	昭和26.12.15	(議案第4号 給与規程第四条改正)			
571	昭和28.3.31	(議案第1号 昭和28年度歳入出予算)		愛知大学理事長	

572		昭和29年度決算書		愛知大学	
573	昭和27~34 ごろか	(豊橋市長 大野佐長ほかの住所氏名 覚)			
574	①	昭和37年度予算額及び昭和38年度予算案 総括表			
	②	昭和38年度収入予算表			
	③	昭和38年度予算表			
575		是正案	封筒付		本間先生
576	①	評議員案			
	②	評議員候補者案			
577		愛知大学経費予算実施に関する規程			

(※No.560~577はカステラの箱に入っていたもの)

578	昭和26.7.23	工事経歴書		藤城工務店	
579		愛知大学名古屋分校新築計画書		愛知大学	
580	昭和27.1.25	愛知大学学報 第12号			
581	昭和27.4.1	愛知大学授業料貸与規程			
582	①	昭和26年度就職状況			
	②	昭和二十六年度卒業生就職状況一覧表			
583	昭和27.5.31	所報 No.3		愛知大学総合郷 土研究所	
584	昭和27.10.5	所報 No.4・5		愛知大学総合郷 土研究所	
585	①	昭和27.10.8 Far Eastern Survey No. 14	封筒付	Fareastern Survey	本間喜一
	②	昭和27.10.8 Book News from Oxford University Press			
586	昭和27	愛知大学特待生規程(案)			
587	昭和28.2.1	愛知大学中部地方産業研究所規程(案)			
588	12.11	12月11日文学部教授会			
589		(メモ)			
590		(書籍メモ)			
591	昭和27.11.1	(はがき)		小笠原長晴	三浦良一
592	昭和27.11.29	(書簡)	封筒付	仲上忠一郎	三浦良一
593	昭和27.12.13	(書簡)	封筒付	仲上忠一郎	三浦良一
594	昭和27.12.29	(書簡)	封筒付	一條綾子	本間喜一
595	昭和28.1.6	(書簡)	封筒付	一條綾子	本間喜一
596	昭和28.1.10	(書簡)	封筒付	仲上沖一郎	本間喜一
597	昭和28.1.18	(書簡)	封筒付	一條雄司	本間喜一
598	1.23	(書簡)		三浦良子	本間喜一
599	昭和28.2.27	(書簡)	封筒付	三浦良子	本間喜一
600	昭和28.3.3	(書簡)	封筒付	三浦良子	本間喜一
601	昭和28.3.11	(書簡)	封筒付	三浦良子	本間喜一
602	昭和28.3.13	(書簡)	封筒付	三浦良子	本間喜一
603	昭和28.3.21	(書簡)	封筒付	一條雄司	本間喜一
604	昭和28.3.23	(書簡)	封筒付	一條雄司	本間喜一
605	昭和28.3.29	(書簡)	封筒付	三浦良子	本間喜一
606	昭和28.4.30	(書簡)	封筒付	石田憲次	本間喜一
607	昭和28.4	(封筒のみ)		仲上忠一郎	本間喜一
608	昭和27.12	(封筒のみ)		近藤二三男	賀田秀一
609		(封筒のみ)			
610		(名刺3点)		土地に関するメモ書 あり 日本中国友好協会事 務局 真崎康隆 東海銀行稲沢支店 石河勝 稲沢町 小野義直	
611		(土地に関する覚)		「小野」・「大林」とあり	

(※No.591~611 一括・袋付、さらに、No.578~611 一括 袋付)

612	1950.8.15	新華月報 八月號		新華月報社出版 新華書店発行	
613	1950.10	新華月報 十月號		人民出版社	
614	1951.11	新華月報 十一月號		人民出版社	
615	1951.1.1~ 1951.5.12	南方周報 第一卷・第一期~第一卷・第十 九期		南方日報社 全國郵政局発行	
616	昭和26.1.17	学校法人 愛知大学寄附行為			
617	昭和26.4.24	(名古屋校舎の登記書か)			
618	昭和27.2.22	(本の注文書か)	封筒付	長谷川雄一	本間喜一

619		昭和27年度豫算案			
620	①	昭和27.3.31 (議案第1号 昭和27年度歳入出予算)			
	②	昭和27 議案第2号 昭和二十七年度特別会計校地校舎拂下基金収支予算			
	③	昭和27.3.31 議案第3号 給與規程一部改正に関する件			
621		昭和27年度収入・支出(各課要求予算)集計表			
622		昭和27.7 教育の問題としての学生運動			文部省
623		昭和27.12.6 (学友会費関係)			古井義照他
624	①	昭和27.8.15 ~30.5.11 私學時報	} ひもで一括		
	②	昭和29.2.11 ~30.1.11 愛知縣私學時報			
625		昭和28.2 神も悲泣し給う亡国的血盟と世界絶無の大犯罪			日本水力工業株式会社社長 加藤金次郎
626		昭和28.3.23 (大学院設置認可申請書の訂正補足)			本間喜一 文部大臣 岡野清豪
627	①	昭和28.4.17 議案第2号寄附行為の一部改正の件			
	②	昭和28.4.17 議案第3号事業理事選任に関する件			
	③	昭和28.4.17 議案第4号学校法人愛知大学事業部設立要項			
	④	昭和28.4.17 学校法人愛知大学事業部設立要項(案)			
	⑤	昭和28.4.17 愛知大学事業部収支予算書			
628		昭和28.8 赤い教職員組合について			政治綜合研究所 安倍源基 入谷智定
629		昭和29.3 社会心理学における集團心意のさまざまとその批判	愛知大学文学会、文学論叢第九輯抜刷		
630	①	昭和28年度決算書			
	②	昭和29 議案第2号名古屋校舎増築に関する件	②は①に挟んであったもの		
631		昭和30.3.31 議案第1号昭和30年度歳入歳出予算案			
632		30年度決算書			
633		昭和31年度前期綜合時間割表			
634		愛知大学新聞 発刊100号記念特集号			
635		愛知大学名古屋分校新築計画書			
636		(評議会関係文書)			

(※No.612~636 一括 箱入り)

637		昭和32 財政状況報告書			会計課長
638		昭和33 昭和三十二年度備品什器目録			
639	①	昭和34.11.30 試算表			
	②	昭和34.11.30 収支予算差引表			
	③	昭和34.11 銀行勘定明細表			
	④	昭和34.11 振替貯金勘定明細表			
	⑤	昭和34.11 借入金勘定明細表			
	⑥	昭和34.11 仮入金勘定明細表			
	⑦	昭和34.11 仮受金勘定明細表			
640		昭和35 昭和35年度決算書			
641		昭和35.12.25 職務規定			
642		昭和36.2.4 ~2.23 (給与委員会議事録)			
643		昭和36.2.4 昭和36.2.18 (給与委員会関係)			
644		昭和36.3.10 昭和三六・三・一〇 給与審議委員会			
645	①	昭和36.3.17 給与審議委員会			
	②	昭和36.4.4 臨時給与委員会			
	③	昭和36.4.10 給与審議委員会			
646		昭和36.5.1 昭和三十六年五月一日 給与審議委員会			
647		昭和36 昭和三十六年度聴講者数調			
648		昭和36 昭和36年度特待生候補者名簿	豊橋・名古屋校舎		
649		昭和36 昭和36年度特待生候補者名簿	名古屋校舎 昼間2年		
650		法経二部教授会			
651		承合事項回答(昭和36年度私大図書館協会春季関西西部会)			愛知大学図書館

652		別表(一)教育職員経歴年数算定基準 別表(二)事務職員経歴年数算定基準			
653		学資金関係評議会決定事項抜萃		会計課	
654		愛知大学規定集			
655		法経二部専任者			
656		愛知大学図書館規定			
657	昭和36.6.5	愛知大学新聞 第128号			
658	昭和35.2.9・10	新聞切抜「大学の自治に警告する(一)(二)」			
659	昭和34.7.10	一橋新聞第657号「おびやかされる大学の自治」			

(※No.637～659 ひもで一括)

660	昭和33	昭和二十九年度以降財政状況調書			
661	昭和33.3.31	(議案第1号 昭和33年度歳入歳出予算案)			
662		別表第十四 昭和30年度～33年度内の収支状況			
663	昭和34	昭和33年度決算書			
664	① 昭和29～33	学校収入に対する諸経費の比			
	② 昭和34～41	分校々舎建設した場合の予想			
	③	負債償還可能額			
	④ 昭和34.7.20	学生数異動状況 昭和30年度以降			
	⑤	昭和33年度学生数増減状況			
	⑥	参考	昭和33年教員、職員平均給与、昭和34年度人件費		
665	昭和32～34	總括表	実開講単位数について他		
666	昭和34.6	私立大学経営面から見た本学の地位			
667	昭和34.7.20	愛知大学要覧			
668	昭和34.9.6～9.22	拡大評議会			
669	昭和34	昭和三十四年度学生募集要項			
670		評議会内規要項案			
671	昭和34	評議会規定(案)			
672	①	案			
	②	(図書館費関係)			
	③	(昭和29～34年度までの給与関係)			
673	昭和34	客員専任教員及兼任教員手当 昭和34年度予算計上分中推定執行額調査			
674	昭和34.9.20	県下大学生数の推移			
675	昭和34.9.20	愛知大学学生数の推移	昭和25～昭和40、但し昭和35年からは推定		
676	1959.10	大學時報 Vol.8 No.29		日本私立大学連盟	
677	昭和34～41	(借入金について)			
678		(借入金関係)			

(※No.660～678 一括 袋付)

679	昭和34.3.31	(議案第1号 昭和34年度歳入歳出予算)			
680		昭和33年度決算書			一括
681		昭和34年度歳出予算要求書(資料)			
682		給与規定			一括
683		昭和34年度歳入予算案(資料)			
684	昭和34.4.3	年度別人件費比較			一括
685		昭和34年度歳出予算案(資料)			
686		昭和34年度歳入予算案(資料)			一括
687	昭和34.4.11	年度別・受験・合格・入学者・現在籍者数比較	昭和32～昭和34		
688		昭和34年度歳出予算案(資料)			一括
689	昭和34.4.13	年度別人件費比較	昭和32～昭和34		
690	昭和34.4.13	昭和34年度予算編成資料			一括
691	昭和34.6.1	中部日本新聞			
692	昭和34.6.2	朝日新聞	大学の研究費に関する記事あり		一括
693		(メモ)			
694	昭和34.4.6	御通知	入学式開催通知	学長	教職員

695	①	昭和34.12.31	試算表			
	②	昭和34.12.31	収支予算差引表			
	③	昭和34.12	銀行勘定明細表 昭和34年12月分			
	④	昭和34.12	振替貯金勘定明細表 昭和34年12月分	2点あり		
	⑤	昭和34.12	仮出金勘定明細表 昭和34年12月分			
	⑥	昭和34.12	仮受金勘定明細表 昭和34年12月分			
	⑦	昭和34.12	借入金勘定明細表 昭和34年12月分			
	①	昭和35.1.31	試算表			
	②	昭和35.1.31	収支予算差引表			
	③	昭和35.1	銀行勘定明細表 昭和35年1月分			
	④	昭和35.1	振替貯金勘定明細表 昭和35年1月分			
	⑤	昭和35.1	仮出金勘定明細表 昭和35年1月分			
	⑥	昭和35.1	仮受金勘定明細表 昭和35年1月分			
	⑦	昭和35.1	学友会費勘定明細表 昭和35年1月分			
	⑧	昭和35.1	借入金勘定明細表 昭和35年1月分			
696		昭和35.1.21	第二十回(昭和三十四年度)法経学部教授会決議録			
697		1.21	昭和三十五年度法経学部経済学科開講科目案	教授会決定		
698	①	昭和35.3.11	評議会	議題		
	②	昭和35	(昭和35年度入学志願者入学状況)	昭和35.3.11の評議会 会で報告されたもの		
699		昭和35	(昭和35年度入学志願者入学状況)			
700		昭和35.3.8	入学手続受付日報	2月14日実施入試	名古屋校舎 学 生係	
701		昭和35	体育研究室規定案			
702			評議会規定			
703		昭和35.3.11	評議会	No.698-①と同じもの		
704		昭和35.3.19	学費免除規定	法規委評議委		
705		昭和35.4.6	評議会議題			
706			(評議会委員名簿)			
707			教員超過勤務手当			
708			教員超過勤務手当に関する一部修正案			
709		昭和34.2.10	教室使用率比較一覧表			
710			(愛知大学新聞会の原稿用紙)	未使用		
711			昭和35年度歳入予算資料			
712			昭和35年度歳入予算資料	No.711のものとは数字 が異なる		
713			昭和35年度歳出予算案(資料)			
714			昭和35年度豫算編成資料			
715			35年度予算資料		営繕課	
716			歳出内訳			
717	①		給与規定改定案骨子			
	②	昭和33.1.30	通し号俸金額改定案			
718			別表第五 教育職俸給表			
719			別表第八 教育職俸給表(一)等級別資格基準表			

(No.695~719 一括 袋付)

720		昭和34.6	諸大学給与比較表			
721	①		勤続期間起算日別人員表			
	②		年度別勤続手数表			
	③		年度別必要経費表			
	④		勤続手当規定案			
	⑤		勤続手当制度に関する討議内容			
	⑥		給与体系			
	⑦		(収入・支出関係)			
722			(勤続手当設定関係)			
723			新給与制度案策定作業要綱			
724			(給与関係メモ)			
725	①	昭和35~41	年度別必要経費表	推算		
	②		勤続手当規定案			
	③		懇談事項	新給与制度案につ いて		
726		昭和35	昭和三十五年度入学初年度所要経費と前年 との比較一覧			
727		昭和35	授業料収入算出資料			

728		人件費内訳表(35年度予算による)			
729	昭和31~41	(学生在籍数・入学者数・授業料収入に関する表)	推算含む		
730	昭和34~41	集計表	推算含む		
731	昭和33~35	(授業料・入学金などの収入一覧)			
732	昭和35~41	人件費財源と基本給との対比			
733	昭和35.4.1	(学生在籍数・入学者数・授業料収入表)	昭和31~昭和36 昭和36は推算		
734	昭和34~38	(メモ)			

(※No.720~734 一括 袋付)

735		学校法人愛知大学給与規定	2点あり		
736	①	第一表 教育職員本俸表	}		
	②	学長本俸表			
	③	第二表 教育職員経歴年数計算表			
	④	第三表 事務職員本俸表		2点あり	
	⑤	第四表 事務職員経歴年数計算表			
	⑥	第五表 労務職員本俸表			
	⑦	第六表 労務職員経歴年数計算表			
737		給与規定案に関する要望書		名古屋校舎二七名	
738		新給与体系案について		文学部	
739		給与規定修正案(教職員に関する項)		文学部	
740		新給与と制度案の概要	3点あり		
741	昭和35.11.7	新給与規定案に関する要望書		教職員組合 黒木三郎	本間喜一
742	① 昭和35.11.10	(要望書)	新給与規定案・住宅問題の根本的対策について	教職員組合 黒木三郎	本間喜一
	②	(名古屋校舎の教職員の給与に関するメモ)			
	③	(給与規定改正に関する資料)			
	④	(議題メモ)			
	⑤	(封筒)			
743		諸大学給与種類表		愛知大学教職員組合	
744	昭和35	新給与規定案に対する意見			
745		参考意見	給与規定改正について	委員長	
746		(議題メモ 5点)			
747	① 昭和35.7.31	試算表			
	②	7月分銀行勘定明細表			
	③	7月分仮受金勘定明細表			
	④	7月分仮受金勘定明細表			
	⑤	7月分振替貯金勘定明細表			
	⑥ 昭和35.7.31	収支予算差引表			
748	① 昭和35.8.31	試算表			
	②	8月分借入金勘定明細表			
	③	8月分仮受金勘定明細表			
	④	8月分仮受金勘定明細表			
	⑤ 昭和35.8.31	収支予算差引表			
749	① 昭和35.11.30	試算表			
	②	11月分銀行勘定明細表、11月分振替貯金勘定明細表			
	③	11月分仮受金勘定明細表			
	④	11月分仮受金勘定明細表			
	⑤	11月分借入金勘定明細表			
	⑥ 昭和35.11.30	収支予算差引表			

(※No.735~749 一括 袋付)

750	昭和35.9.30	試算表			
751	昭和35.10.31	試算表			
752	昭和35.12.4	評議会			
753	昭和35.12.10	評議会			
754	昭和35.12.15	県・市及び国の助成金増額要求について		愛知県私学教職員組合協議会	
755	① 昭和35.12	試算表			
	②	12月分銀行勘定明細表、12月分振替貯金勘定明細表			

③		12月分仮受金勘定明細表			
④		12月分仮出金勘定明細表			
⑤		12月分借入金勘定明細表			
⑥	昭和35.12.28	収支豫算差引表			
756	昭和36.1.19	(学生自治委員会よりの申入れについて)		学長	評議会委員
757	1.24	自治会総連合の闘争宣言に対する意見		評議会 赤松幹弘	
758	① 昭和36.1.31	試算表			
	②	1月分仮受金勘定明細表			
	③	1月分銀行勘定明細表、1月分振替貯金勘定明細表			
	④	1月分借入金勘定明細表			
	⑤	1月分仮出金勘定明細表			
	⑥ 昭和36.1.31	収支豫算差引表			
759		私大授業料値上げ問題資料その一			

(※No.752～759 一括 袋付)

760		昭和36年豫算(歳入歳出)要求集計表		會計課	
761	①	36年度女子短大収入予定と決算との比較			} 一括
	②	36年度女子短大支出予定と決算額との比較			
762		昭和36年度学部別授業料収入と人件費との比較			
763		36年度及び37年度収支見積			
764		愛知大学豊橋校舎総合建設試案	女子短大計画予定と朱書きあり		
765	昭和35.9.30	第一愛知大学短期大学部生活科増設要項第九職員組織			
766	昭和35.12.26	司法試験管理委員会委員長談話			
767	昭和37.4.11	評議会議事録			
768	昭和37.8.26	愛知大学水泳プール管理暫定規定(案)			
769		水泳プール使用規定案			
770	昭和37.12.20	12月20日現在学生在籍者数			
771	昭和37.9.12	二部学生との連絡懇談会			
772		文学部社会学科専門教育科目	「編(転)入学試験に関する試案」がはさんであり		
773		法経学部長選出に関する規定			
774	①	スクールバス運行時間帯			
	②	35年度スクールバス輸送実績一覧			
	③	36年度スクールバス輸送実績一覧			
	④	37年度スクールバス輸送実績一覧			
775	昭和37	昭和37年度総合時間割表	豊橋本校		
776	昭和37	昭和37年度講義時間割表	名古屋校舎法経学部II部		
777		(校舎落成式 招待者名簿)			
778		学校法人愛知大学給与規定			
779		会計記帳			
780		“愛知大学漢籍分類目録”贈呈予定リスト		図書館	
781		授業料値上についての自治会の申入に関する意見		一条雄司	
782		(昭和37年度予算要求書)		学生課	
783		(昭和37年度予算要求書)		図書館	
784		(昭和37年度予算要求書)		語学研究協議会	
785		(昭和37年度予算要求書)		會計課	
786		(昭和37年度予算要求書)		法経学会	
787		(昭和37年度予算要求書)		教務課	
788		(昭和37年度予算要求書)		司法講座委員会	
789		(昭和37年度予算要求書)		司書課程	
790		(昭和37年度予算要求書)		庶務課	
791		(昭和37年度予算要求書)		国研	
792		(昭和37年度予算要求書)		文學會	
793		(昭和37年度予算要求書)		夜間短大	
794		(昭和37年度予算要求書)		大学院	
795		(昭和37年度予算要求書)		教養部	
796		(昭和37年度予算要求書)		綜合郷土研究所	

797		(昭和37年度予算要求書)		文学部	
798		(昭和37年度予算要求書)		体育研究室	
799		(昭和37年度予算要求書)		辞典室	
800		(昭和37年度予算要求書)		法経学部	
801		(昭和37年度予算要求書)		中産研	
802		(昭和37年度予算要求書)		就職斡旋課	
803		(昭和37年度予算要求書)	名古屋校舎分	就職斡旋課(名古屋校舎分)	
804		(昭和37年度予算要求書)		経営会計研究所	
805		(昭和37年度予算要求書)		科学館	
806		(昭和37年度予算要求書)		営繕課	
807		(昭和37年度予算要求書)		短期大学部第一部	
808		(昭和37年度予算要求書)		名古屋校舎	
809		(昭和37年度予算要求書)			
810		昭和37年度各課予算要求一覧表			
811		歳入内訳			
812	昭和37.1.31	試算表			
813		昭和37年豫算編成資料			
814		昭和37年歳入予算基礎学生数			

(※No.782~814 一括 袋付)

815		昭和37年度歳入歳出予算案			
816		昭和37年度予算編成資料			
817		評議会議題	(メモ)		

(※No.815~817 一括 袋付)

818		学生に対する図書特別貸出について			
819	昭和36.11.30	学生に対する図書特別貸出に関する暫定措置要項			
820		昭和33~37年度日曜日学生図書館利用状況			
821	①	整理係員1人当りの整理能率度			
	②	図書処理能力調査表			
822	昭和37.12.15	教員研究用図書費予算請求についての図書館委員会の申合せ			
823		図書館見取図			
824		昭和36年度決算書			
825	昭和37.3.31	(昭和37年度歳入歳出予算案)			
826		(教員・事務職員給与表)			
827		講義回数表	法学科		
828		講義回数調	経済学科	No.824~832 一括 袋付	
829		昭和37年度開講科目	経済学科		
830		昭和37年度開講科目	法学科		
831	昭和37.3.30	愛知大学附近見取図			
832	昭和37	昭和37年度入学試験に関し	短期大学部法経科		
833	昭和37.12.1	昭和38年度授業料値上げ問題に関する説明の要旨			
834		土地住宅分譲規定案			
835		土地住宅分譲規定案			
836	昭和23~36	(八丁住宅払下年度・価格一覧)			
837	昭和38~45	昭和38年度~昭和45年度収支予想表			
838		愛知大学大学院学則			
839	昭和38	昭和38年度大学院開講科目単位及び講義内容			
840	①	昭和38.12.9	華日辞典概算見積		
	②	昭和38.12.5	見積書	開成印刷株式会社	基督教印刷 K・K
841		昭和38年度大学院開講科目単位及び講義内容			
842		第九章教員組織及び運営組織改正案			
843		(メモ)	東海財務局・名営財部長とあり		
844		各大学の施設関係調査集計表			
845	昭和38.9.19	法経学部教授会(第十回)	豊橋校舎教室建設計画 本学の長期総合計画に関する件		
846	①	昭和41	昭和41年度の使用教室基礎		

一括袋付

②	昭和38	豊橋校舎教室使用表(昭和38年度)			
③	昭和39	39年度使用教室調査			
④	昭和39	昭和39年度使用教室調査			
⑤	昭和41	使用教室調査(昭和41年度)			
⑥	昭和38、45	学生数			
⑦		使用教室基礎(1100名入学した場合)			
⑧	昭和45	使用教室調査(45年度)			
⑨	昭和38~41	豊橋校舎学生数			
847	12.25	(拡大評議会、評議会、教授会の議題)			
848		(評議会規定関係)			
849		(評議会規定関係)	No.848をタイプしたもの		

(※No.818~849 一括 袋付)

850		提起された数学改革問題点の統計			
851	昭和37.2.15	愛知大学拡充計画表(その1)		営繕課	
852	① (昭和37カ) 3.23	私下内示価格		東海財務局	
	②	8年分割拂の場合の各年度支出額		東海財務局	
853	① (昭和37カ) 3.23	私下内示価格			
	②	8年分割拂の場合の各年度支出額			
	③ 昭和37.9.21	愛知大学附近地価調		大木	
	④	建物別補修改造費(土地含)一覧表			
	⑤	校地・校舎私下申請に関する資料			
854		校地・校舎私下申請に関する資料			
855		建物別補修改造費(土地含)一覧表			
856	①	私下価格			
	②	第2号資料			
	③	評価説明書			
	④	評価説明書			
857	昭和37.7.30	普通財産売却申請書		理事長 本間喜一	大蔵大臣 田中角栄
858	昭和37.8.10	附近見取図及建物配置図		愛知大学 営繕課	
859	昭和37.9.21	愛知大学附近地価調	No.853-③と同じもの2点	大木	
860	昭和37.12.21	普通財産の継続貸付料について		東海財務局	理事長 本間喜一
861		(メモ)			

(※No.852~861 一括・袋付)

862	昭和37.4.16	(「都市計画に渥美線複線計画を書入れた図面」の湿式コピー)			
863	昭和37.6	愛知大学校舎新築工事 平面図			
864	昭和37.8.10	附近見取図及建物配置図		愛知大学 営繕課	
865		愛知大学実測図			
866		昭和37年度決算書			
867		昭和37年度決算		愛知大学女子短期大学父兄会	
868	昭和37.4.1	愛知大学女子短期大学部父兄会会則	改正	一括 袋付	
869	昭和38	愛知大学女子短期大学部父兄会名簿			
870	昭和38	昭和三十八年度役員		女子短期大学父兄会	
871	1963.1	大学管理問題資料集		日本学術会議中部地方区有権者会	
872	1963.2.5	公開質問状	三者協議会・授業料値上げ他について	各校舎夜間学生自治会	教授会
873	1963.3.4	公開質問状	三者協議会・授業料値上げ他について	各校舎夜間学生自治会	評議会
874	昭和38.3.7	「公開質問状」に対する回答		各校舎夜間学生自治会	法経学部 教授会
875	1963.3.16	私達の見解	授業料値上げ、学長辞任表明について	各校舎夜間学生自治会	
876	1963.3.16	訴え	授業料値上げ、学長辞任表明について	各校舎夜間学生自治会	

877		質問事項	授業料値上げ、学長 辞任表明について			
878	①	1963.3.16	私達の見解	封筒付 同封	各校舎夜間学生 自治会	本問喜一
	②	1963.3.16	訴え		各校舎夜間学生 自治会	本問喜一

(*No.872~878 一括 袋付)

879	昭和38.4.1	愛知大学給与規定				
880	昭和38.5.1	愛知大学同窓会会報 第3号			愛知大学同窓会	
881	昭和38.3	愛知大学豊橋校舎新館	豊橋校舎4号館紹介 パンフ			
882	昭和38.6	名古屋校舎学生に関する報告			学生部委員会	
883	1963.7	大學時報 第五十四号			日本私立大学連 盟	
884	昭和38	経営会計講座要項 昭和38年度第7回	旧会計士、税理士試 験準備講座		愛知大学経営会 計研究所	
885		昭和39年度決算書				
886	昭和40.3.31	(議案 第1号 昭和40年度 歳入歳出予 算)	一括 袋付			
887		昭和42年度才入才出予算		袋付		
888	昭和44.4.3 ~45.3.12	昭和44年度法経学部教授会議事録目次				
889	昭和44.9.29	財政見通しと過去の分析に関する答申書			財政委員会	評議会
890	① 昭和44.10.15	契約書(案)	中日大辞典第二版の 販売について			
	②	大安の刊行会に対する債務	中日大辞典第二版の 販売について			
891	昭和44	昭和44年度補正予算案				
892	昭和45	昭和45年度予算案				
893	昭和45	昭和45年度才入才出予算案				
894	昭和45	昭和45年度補正予算案				
895	① 昭和45.3.12	会務委員会議事録 昭和44年度第13回				
	② 昭和45.3.20	昭和45年度会務委員会議事録 第1回				
	③ 昭和45.4.16	会務委員会議事録 第2回				
	④ 昭和45.5.14	会務委員会議事録 第3回				
	⑤ 昭和45.5.28	会務委員会議事録 第4回				
896	昭和45	昭和45年度法経個人明細				
897	昭和45.5.28	昭和45年度第4回法経学部教授会議事録				
898	昭和45.5.17 ~5.27	昭和45年度評議会議事録 第6~8回				
899	昭和45.6.4 ~6.10	昭和45年度評議会議事録 第9~10回				
900	昭和45.6.4	昭和45年度評議会議事録 第9回				
901	昭和45.6.10	愛知大学構内電話内線番号表(その2) 個人研究室関係				
902	昭和45.6.25	試験に代えるレポートの取扱いについて			教務課	
903		昭和46年度資金収支予算案	一括 袋付			
904		46年度資金収支予算案				
905	昭和46.3.5 ~3.26	評議会議事録 第30~33回				
906	昭和46.4.5 ~5.6	評議会議事録 第1~3回、回外				
907	昭和46.4.15	昭和46年度第1回法経学部教授会議事録				
908	昭和46.4.22	昭和46年度第2回法経学部教授会議事録				
909	昭和46.5.13	昭和46年度第3回法経学部教授会議事録				
910	昭和46.5	昭和46年度法経学部講座用図書費の配分案 法経学部教授会資料				
911	昭和46.5.20	法経学部第2部運営委員会議事録				
912	昭和46.5.22	監査報告書	一括 袋付		等松・青木監査 法人	愛知大学
913		昭和45年度決算書				
914	昭和46.5.26	質問状	「斗う執行部」「バリ スト」についての質 問		各校舎昼間部自 治会執行委員会	教養・法 経・文学 部教授会
915	昭和46.5.12 ~5.25	名古屋学生部報告				

916	昭和46.5.26 ～6.8	名古屋学生部報告			
917	昭和46.7.1 ～7.22	大学院委員会 法・経研究科 合同委員会	(7・8・9回)		
918	① 昭和46.7.8	昭和46年度第8回法経学部教授会議事録			
	② 昭和46.7.15	昭和46年度第9回法経学部教授会議事録			
919	昭和46.9.6	大学院研究科 大学院委員会 合同委員会 第10回			
920	昭和46.9.20	組合ニュース	9.21 沖繩学習会に向 けて		
921	① 昭和46.10.28	大学院委員会 第13回-1			
	② 昭和46.10.28	法学研究科委員会 13-2			
	③ 昭和46.10.28	経営学研究科委員会 13-3			
	④ 昭和46.10.21	大学院委員会 第12回			
	⑤ 昭和46.10.7	大学院委員会 法・経研究科委員会 第 11回			
	⑥ 昭和46.9.30	法・経研究科委員会と院生協議会 執行部とカリキュラム問題についての懇談			
922	昭和46.11.20	学費改訂案の提示にあたって			愛知大学
923	昭和46.12.16 ～1.23	評議会議事録 第39～47回	2点在中(同じもの)		
924	昭和47.2.9 ～3.14	評議会議事録 第48～56回			
925	昭和47.4.22 ～5.28	評議会議事録 第2～5回			
926		昭和46年度入学試験のまとめ			愛知大学
927	昭和36.6.7	法曹一元を実現する具体的要綱	日本法律家協会委員 会案		
928		法曹一元を実現する具体的要綱について			小林俊二
929	6.14	研究会報告要旨			松浦 馨
930	①	法曹一元要綱			日本弁護士連合 会
	②	弁護士法等の一部を改正する法律案			日本弁護士連合 会
931	昭和38.6.3	(法曹一元制度についての研究会開催通知)	封筒付	松坂佐一他	本間喜一
932	昭和27.7	(封筒のみ)		有賀写真館	本間喜一
933	昭和37.1.25	(転居はがき)		二階堂憲之助	本間喜一
934	昭和37.8.10	(はがき)	旅先の長野から	正久	本間喜一 晟子
935	昭和37	昭和三七年度西三河地区新入学生名簿			
936		(名刺6点)			
937	① 昭和37.1.17	村有地借用願いに対する許可について			長野縣高山村村 長 黒岩義
	② 昭和37.3.8	(借用願い地視察報告書)			
	③	リフト建設略図			
938	昭和37.1	南志賀温泉郷開発目論見書	殿岡正順氏関係	笠ヶ岳観光開発 株式会社創立事 務所	前田ゼミ
939	1962.10.1	民法教材(補その二)利息制限法所定の制限 をこえた利息又は損害金の任意支払と残存 元本への充当			
940	昭和37.11.19	人知革命第一次提唱	封筒付	野口亮	本間喜一
941	昭和38.2.18	(朝日新聞前面広告)「より明るく大愛知の 建設へ」			
942		所得税の確定申告の手引			
943	昭和38.2.25	杉並区広報 所得税・個人事業税・特別区 民税申告についてのお知らせ			
944	昭和38.3.11	(評議員会・役員会開催通知)	封筒付	私立学校振興会	本間喜一
945	昭和38.3.15	山岳部遭難救援計算書			
946	昭和37.11.25	古人今人 第120号			生方俊郎
947	昭和38.3.25	古人今人 第121号			生方俊郎
948	昭和38.4.5	妙口通信 第205号			愛媛県 杉浦清
949	昭和38.5.5	妙口通信 第206号			愛媛県 杉浦清
950	昭和38.6.5	妙口通信 第207号			愛媛県 杉浦清
951	昭和38.7.5	妙口通信 第208号			愛媛県 杉浦清
952	昭和38.10.5	妙口通信 第211号			愛媛県 杉浦清
953	昭和38.11.5	妙口通信 第212号			愛媛県 杉浦清

954	昭和42.4.6	証人尋問調書	公職選挙法違反		
955		第三回公判調書(供述)	公職選挙法違反		
956		ロシア語四週間 発音レコード		株式会社 大学書林	
957	昭和27.5.7 ~5.24	昭和二十七年五月七日夜惹起された所謂	この記録は本間学長らの口述の要点を記載したもの	長谷川雄一	
958	昭和27	愛知大専校内における学生対市警巡查衝突事件の概要		愛知大学	
959		被疑事実の要旨	ガリ版刷り		
960		建物配置圖	愛大事件関係の記入あり	愛知大学設計課	
961		A 大チーム行動について			一括袋付
962		弁論要旨		弁護士 本間喜一	
963	昭和36.1.10	弁論要旨		弁護士 大矢和徳	
963 ①		弁論要旨		弁護士 脇坂雄司	
964	昭和37.2.24	愛大事件控訴趣意書		弁護士 天野末治	
965		愛知大学寮歌			
966		ビクターステレオ電蓄広告			
967		朝日新聞(昭和37.3.9)夕刊			
968	昭和35.12.27	愛知大学事件弁論要旨(第一分冊)		弁護士 天野末治	
969	昭和35.12.27	愛知大学事件弁論要旨(第二分冊)		弁護士 天野末治	
970	昭和35.12.27	愛知大学事件弁論要旨(第三分冊)		弁護士 天野末治	
971	昭和35.12.27	愛知大学事件弁論要旨(第四分冊)		弁護士 天野末治	
972	昭和45.4.23 5.12	愛知大学事件控訴審最終弁論要旨		主任弁護士 天野末治	
973	昭和45.9.12	(最終判決主文の謄本の複写)		名古屋高等裁判所	
974		判例時報 609号 抜刷	愛知大学事件控訴審判決		
975	9.13	(覚)	愛大事件関係	浅井敦	
976	昭和41.2.21	(書簡)		宮地邦介	本間喜一
977	昭和41.6.23	はがくれ紀行		宮地邦介	本間喜一
978	昭和41.12.23	(封筒のみ)		「緑丘」編集部 榎目英三	本間喜一
979	昭和41.12.22	(書簡)		板垣與一	本間喜一
980	昭和41.12.28	(書簡)		宮地邦介	本間喜一
981	昭和42.1.4	(年始あいさつ状)		榎目英三	本間喜一
982	昭和42.1.8	(書簡)	手塚寿郎氏・愛憲久氏の件 中日新聞社の件	鈴木沢郎	本間喜一
983	昭和41.10.27 ~11.24	法経学部教授会議事録 第10回~13回			
984	昭和42.11	就職要覧		愛知大学就職課	
985	昭和43.3.18	学生との団交議事要旨			
986	昭和44.2.18	報告書	昭和43.12.18	特別調査委員会	
987	昭和44.4.1	「報告書」の配布中止、即時無条件廃棄及び今後一切の「調査」の中止を要求し、かさねて十項目に基く学校当局の自己批判を要求する！		自治会執行委員会他	
988	昭和44.3.23	抗議文		夜間学生自治会執行委員会	合同報告会
989	昭和44.4.1	報告書に関する問題点		短大一部学友会執行委員会	
990		特別調査委員会の「報告書」に対する質問および意見等について			
991		特別調査委員会報告書に関する一意見			

992		「10項目抗議」に対する回答		愛大前学長 玉城 肇	
993		昭和44年度予算書			
994		議案	昭和44年度収支予算案、役員一部変更の件		
995		昭和44年度予算(案)			
996		昭和44年度才入才出予算案			
997	昭和44.4.3	昭和44年度第1回法経学部教授会議事録			
998	昭和44.4.17	昭和44年度第2回法経学部教授会議事録			
999	昭和45.4.1	愛知大学教職員互助会規約			
1000	昭和45.8.21	評議会議事録 第16回			
1001	昭和45.8.28 昭和45.9.9	評議会議事録 第17回・第18回			
1002	昭和45.9.24	昭和45年度第9回法経学部教授会議事録			
1003	昭和45.10.15	法学科協議会記録	授業計画・カリキュラム改訂の件		
1004		カリキュラム改革案～教養・法経を例に～			
1005		愛知大学の財政			
1006	①	別表1 最近5年間の収入			
	②	別表2 最近5年間の支出			
	③	別表3 各大学の専任教員1人当り学生数			
	④	別表4 最近5年間の図書費			
	⑤	別表5 昭和47年度収支予算予想			
	⑥ 昭和46.3.31	別表6 昭和45年度決算			
1007	昭和46.10.20	昭和42～50年度収支計算			
1008	昭和45.5.1	愛知大学と他大学の比較	専任教員対職員比 他		
1009	昭和46.10.6	名古屋学生部報告			
1010	昭和46.4.30 昭和46.5.6	評議会議事録(第3回・回外)			
1011	昭和46.6.4 昭和46.6.7	評議会議事録(第6回・第7回)			
1012	昭和46.6.17 ～6.24	評議会議事録(第8～11回)			
1013	昭和46.7.1 ～7.20	評議会議事録(第12～14回)			
1014	昭和46.8.3 ～8.10	評議会議事録(第15・16回)			
1015	昭和46.8.23 ～9.3	評議会議事録(第17～21回)			
1016	昭和46.9.13 ～9.21	評議会議事録(第22～24回)			
1017	昭和46.10.14 ～10.28	評議会議事録(第29～33回)			
1018	昭和46.11.11 ～11.29	評議会議事録(第34～36回)			
1019	昭和46.12.2 ～12.8	評議会議事録(第37～38回・回外)			
1020	昭和46.9.23	昭和46年度第12回法経学部教授会議事録			
1021	昭和46.10.14	昭和46年度第13回法経学部教授会議事録			
1022	昭和46.10.21	昭和46年度第14回法経学部教授会議事録			
1023	昭和46.10.20	昭和47年度学生募集PRについてお願い		入試管理委員会 久曾神昇	各学部教授会構成 員事務関係 責任者
1024	昭和46.11.2 ～30	名古屋学生部報告			
1025	11.11	「教学改革」問題についての第3回申合せ概要		経済学科協議会	
1026	昭和46.11.5	昭和47年度大学暦(案)	教務委員会原案		
1027		(45～47年度大学暦)	47年度は案		
1028		昭和46年度[下半期]業務暦			教務課
1029	昭和46.11.25	大学院委員会 第15回			
1030	昭和46.12	要望書		国庫助成に関する 私立大学教授 会関西連絡協 議会	

1031	①	昭和46.12.2	法経研究科合同委員会			
	②	昭和46.12.2	法学科研究科委員会			
	③	昭和46.12.2	経済学研究科委員会			
1032		昭和46.5.25	愛知大学学報 第73号			庶務課
1033		昭和46.7.15	愛知大学学報 第75号			庶務課
1034		昭和46.10.15	愛知大学学報 第77号	昭和46年度の本俸表付		庶務課
1035		昭和46.11.15	愛知大学学報 第78号			庶務課
1036		昭和46.12.15	愛知大学学報 第79号			庶務課
1037		昭和47	(大学案内)			愛知大学
1038		昭和47	(ピラ)	劇団仲間公演会		
1039			(何かの訂正表)			
1040			(評議員住所録)			
1041			(図書整理済の通知)			愛知大学図書館
1042		昭和27.3.10	中國共産黨と婚姻関係			東方文芸藝社
1043			(袋のみ7点・下敷)			本間先生

(※No.976～1043 ひもで一括してあったもの)

1044		昭和43.12.20	資料⑤ その日12月18日暴力反対武装解除斗争の経過			夜間学生自治会 執行委員会
1045		12.29～2.17	(調査委員会日程)			
1046			自治会再建実行委員会として大学当局へ自己批判の要求	資料4と関連		
1047			(資料一覧表)			
1048	①	昭和43.11 ～12.18	学生部 事実経過			一括 袋付
	②		梶川メモ(経過)			
1049			(12.18事件当日の詳細な記録?)			
1050		1969.2.3	名古屋校舎特別対策委員会報告			名古屋校舎特別 対策委員会
1051			(メモ)			
1052			(「資料五-二」への補足文か)	「資料五-二 三頁 下ヨリ十三行目」と あり		
1053		12月16日～ 12月23日	(12・18事件の日毎メモ)	袋付 袋に「日附表」 とあり		
1054			(12・18事件関係メモ)			
1055			信任投票をめぐる経過	一括 袋付		
1056		昭和44.2.6	選挙活動日程	袋に「信任投票」 とあり		
1057		昭和44.2.3	名古屋校舎特別対策委員会報告			名古屋校舎特別 対策委員会
1058			資料14 愛知大学名古屋校舎昼間部学生自治会規約			
1059			資料15 愛知大学名古屋校舎昼間部学生自治会・執行委員会・自治委員会規約	一括 袋付		
1060			資料16 愛知大学名古屋校舎昼間部学生自治会役員選挙規約			
1061		昭和43.12.29	答申	資料17		法経学部法律学 専攻者
1062			袋のみ	ピラ原本とあり		愛知大学 学長
1063		昭和43.11 ～12.18	資料1 事実経過			
1064		昭和43.12.30	資料2 名古屋校舎12・18事件			
1065		昭和44.1.7	資料3 第2回調査委員会			
1066		昭和44.1.10	資料4	学生部委員会聴取記 録、自治会再建実行 委聴取記録など		
1067			資料5の1			一括 袋付
1068			資料5の2			
1069			5の3			
1070			資料5の4			
1071			資料7			
1072			資料8 12・18事件関係メモ			服部公明
1073			資料9	各校舎図面		
1074		昭和44.1.9	資料10			

一括袋付

1075	昭和44.1.5	資料11 事件当夜名古屋校舎に来られた教職員			
1076	昭和44.1.17	資料12 5回調査委員会			
1077	昭和43.12.18	資料13 教室使用届け	341教室		
1078	①	資料14 愛知大学名古屋校舎屋間部学生自治会規約	}		
	②	資料15 愛知大学名古屋校舎屋間部学生自治会・執行委員会・自治委員会規約		綴	
	③	資料16 愛知大学名古屋校舎屋間部学生自治会役員選挙規約			
1079	昭和43.12.29	資料17 答申	選挙管理委員会について	法経学部法律学専攻者	愛知大学学長
1080	昭和44.1.29	資料21 事情聴取	出席者 小泉健治(1年法)		
1081	昭和44.1.24	資料22 第6回調査委員会			
1082	昭和44.1.25	中日新聞朝刊切抜「張り合う二執行部愛大名古屋信任投票で正当性主張」			
1083		全学友に訴える	ビラ	全学連支持会議	
1084		信任投票では「信任票」を我々に!(下略)	ビラ	全学連統一候補	
1085		機動隊導入を挑発し、大学自治破壊に狭奔した暴力集団の凶暴な襲撃を糾弾しよう!	ビラ	全学連支持会議	
1086		我々はなにゆえ信任投票を行なうのか	ビラ	後期 自治会執行委員会	
1087		政府の公然たる東大自治破壊、それと結びつき内部から自治破壊を策動しているトロッキスト・盲従分子を糾弾する!	ビラ	全学連支持委員会	
1088		正義は暴力・デマには屈しない断固たる態度で信任投票を!	ビラ	全学連支持委員会	
1089		第二「選管」デッチ上げの破産を暴力でのりきろうとする反全学連諸派の策動を粉碎せよ!	ビラ	全学連支持会議	
1090		「破壊的」学生運動めざし、分裂策動をつづけるデッチ上げ「選管」を断乎糾弾する!	ビラ	全学連支持会議	
1091		一つの選管一つの自治会!		全学連支持会議	
1092		トロッキト・盲従分子などの暴力・破壊を糾弾し学園民主化を徹底的に斗いぬこう!	ビラ	全学連支持会議	
1093	昭和44.1.25	(ビラに関する書簡)		本間喜一	山口先生
1094		学館斗争の当面する問題点は何か	ビラ	全学連連絡会議	
1095	昭和44.1.22	愛知大学学生新聞		名校舎 新聞会	
1096	昭和43.12.31	(書簡)		玉城肇	本間喜一
1097	昭和44.1.10	(書簡)		玉城肇	本間喜一
1098	昭和44.1.10	(特別調査委員会記録)	一括・袋付		
1099	昭和43(44カ)1.17	第二部学生より事情聴取する理由		特別調査委員会	
1100	昭和44.1.5	事件について情況聴取されたら如何と思われる教職員		梶川	
1101		(12.18事件関係メモ)			
1102		ビラ			

(※No.1044~1102 一括 袋付)

1103	昭和43.10.9~44.2.3	(学生ビラ ファイル)	ファイル表に資18とあり 12.18事件関係か		
1104		(名刺多数、葉書1枚)	袋付		
1105	1952.9.20	日曜クラブニュース		日曜クラブ(仮称)創立準備会	} あひもったもの一括して
1106	昭和31.11.1	廣島女学院新聞 第10号	創立七十周年特集号		
1107	1956.9.21	有権者会ニュース No.13		日本学術会議中部地方区	
1108	1957.2.25	有権者会ニュース No.17			
1109	1957.8.23	国際法律家連絡協会 No.3			
1110	昭和31.5.25~32.8.16	週刊法律新聞	21部		
1111		(諸事に対する感想文など24点)	封筒付 大嶋釜太郎とあり		
1112		(諸事に対する感想文など多数)	封筒付 大嶋釜太郎とあり		本間先生
1113		(本間先生宛封筒)	封してある 大嶋釜太郎とあり		本間喜一

一括袋付

1114	昭和26～35年	豊橋文化			
1115	1953 (昭和28).2	Notes On Japanese Universities	現代中国研究について、英文タイプ		一括袋付
1116	昭和29.5.15	(書簡)			
1117		近衛霞山公五十年祭追悼会出席者芳名			
番号	年月日	新聞名	内容・形態		
1118	昭和30.10.11～10.14	毎日新聞	統一社会党結成に関する記事		
1119	昭和29.6.26～30.10.10	毎日新聞	国際関係		
1120	昭和28.4.20～38.5.11	毎日新聞	国内政治関係		
1121	昭和38.4.11～4.21	毎日新聞	株式記事		
1122	昭和38.4.21	毎日新聞 夕刊	大学関係「ハデになったオリエンテーション」		
1123	昭和38.4.22	毎日新聞 夕刊	労働関係「失対労務者」		
1124	昭和38	毎日新聞	濠十話(二)・(三)		
1125	昭和28.1.27	毎日新聞 東三河版			
1126		毎日新聞 断片			
1127	昭和26.8.21～9.11	朝日新聞	国内予算・財政関係		
1128	昭和30.10.12～10.14	朝日新聞 切抜	統一社会党の発足に関する記事		
1129	昭和26.9.6～36.6.8	朝日新聞	国際関係記事		
1130	昭和37.1.18～1.23	朝日新聞	株式記事		
1131	昭和26.8.8	朝日新聞	農村景気このごろ		
1132	昭和34.5.8	朝日新聞			
1133	昭和29.7.14～37.1.22	朝日新聞			
1134	昭和26.1.28～27.3.18	しまだち	島立公民館館報		
1135	1962(昭和37)12.21	民主青年新聞			
1136	昭和34.3.7	だいち	日本民主青年同盟東三地区委員会機関紙		
1137	昭和26.9.19～28.3.16	日本読書新聞	日本出版協会発行		
1138	昭和36.8.6	読売新聞	「戦後教育の反省」 天野貞祐		
1139	昭和29.4.14	中日スポーツ			
1140	昭和25.6.26～26.7.19	豊橋日日新聞	松本政夫氏(初代事務局長)の記事有 →昭和26.7.19		
1141	昭和28.3.31～34.4.21	広報あいち			
1142	昭和29.8.14～9.8	豊橋新聞			
1143	昭和28.11.18	週刊よみもの豊橋			
1144	昭和25.11.26～28.7.12	日曜新聞	復刊大學新聞 日曜新聞社		
1145	昭和28.3.15	東京新聞	衆議院解散 鳩山一郎新党結成決意		
1146	1960(昭和35)12.15	子どもを守る	第8回子どもを守る文化会議報告特集号		
1147	昭和32.7.22～12.7	アカハタ	日本共産党中央機関紙		
1148	昭和36.4.9～38.4.22	不二タイムス	切り抜かれた残り		
1149	1961.7.27～8.25	人民日報			
1150	昭和24.8.15～27.4.7	アサヒニュース	朝日新聞国際週報		
1151	昭和23.10.1～25.8.1	女性新聞			
1152	昭和23.9.23～26.5.29	読売新聞			

1153	昭和17.2.16 ～25.5.19	朝日新聞			
1154	昭和26.4.25	YWCA	日本キリスト教女子青年会	月刊機関紙	
1155	昭和26.9.16 ～38.5.11	中部日本新聞		昭和27.5.24 愛大事件参考人取調べ	
1156	昭和26.9.6 ～27.12.26	中部日本新聞			
1157	昭和36.4.6 ～38.8.21	中部日本新聞			
番号	年月日	文書名	内容・形態	差出・作成	宛先
1158	昭和26.9.22	九・二〇教授会決議に対する我々の態度	学生自治委員7名の退学処分について		
1159	昭和26.9.25	(はがき)	学生自治委員7名の退学処分について	豊橋市小池婦人 会員 河合よし	本間学長
1160	昭和26.9.25	(要望書)	学生自治委員7名の退学処分について	H学生	学長
1161	昭和26.9.27	学生大会決議	学生自治委員7名の退学処分について	愛知大学々生大 会	愛知大学 教授会
1162	昭和26.9.28	七学生についての意見書	学生自治委員7名の退学処分について	豊橋藝術劇團 園義雄	愛知大学 教授会 本間学 長・小岩 井学監
1163	昭和26.9.28	(辞職願2通・辞任願1通)	学生自治委員7名の退学処分に伴う輔導部長・部員の辞任	森谷克己 若山 尚 他	本間喜一
1164	昭和26.9.29	決議文	学生自治委員7名の退学処分撤回の要求	愛知大学 山田 グループ	愛知大 学々長
1165	1951.10.1	抗議文	学生自治委員7名の退学処分について	日本農民組合東 海地方協議会 米津源市	本間喜一
1166	10.1	(はがき)	学生自治委員7名の退学処分について	光岡良雄・ソヤ 子	本間喜一
1167	1951.10.2	(はがき)	学生自治委員7名の退学処分について	名古屋大学理学 部 野田文	本間喜一
1168	1951.10	共同宣言(草案)		愛知大学学長 学生自治委員	本間喜一
1169	1951(昭和 26)10.5	(「大学における教授の進退は最終的において決定すべきもの」という原則を承認するという文面の書類)		光岡玄・半谷 静・天野拓夫 他4名	本間喜一
1170		(ピラ)	学生自治委員7名の退学処分決定に対するピラ	学生自治会	
1171	10.3	抗議文	封筒付 学生自治委員7名の退学処分について	愛知大学内 金融資本研究会	本間学長
1172	1951.10.3	抗議文	学生自治委員7名の退学処分について	愛知大学 経済学研究会	本間喜一
1173	10.3	申し入れ	学生自治委員7名の退学処分について	学生自治委員会	
1174	1951.10.4	申し入れ	学生自治委員7名の退学処分について	全寮委員会	本間学長
1175	昭和26.10.5	(要望書)	学生自治委員7名の退学処分について(封筒付)	短大部学生自治 委員長 中島勅雄	本間喜一
1176	昭和26.10.9	(要望書)	学生自治委員7名の退学処分について(封筒付)	愛知大学四中会	本間学長
1177	10.5	申し入れ	学生自治委員7名の退学処分について	学生自治委員会	学長
1178	昭和26.10.6	学校當局に対して訴える	学生自治委員7名の退学処分について(封筒付)	半田地区卒業生 野沢四郎 他	愛知大學 學長
1179	10.9	要請	学生自治委員7名の退学処分について	経済学研究会 農業問題研究会	教授會

1180	1951.10.10	声明書	学生自治委員7名の退学処分について(封筒付)	豊橋自由労働組合 鈴木一義	本間学長 全学教授会
1181	10.11	決議文	学生自治委員7名の退学処分について(封筒付)	愛知大学 山田グループ	学長先生
1182	昭和26.10.15	(学生自治委員7名の処分についての短大部生の世論調査の結果報告)		短大部学生自治委員長 中島勅雄	本間喜一
1183	昭和26.10.16	(学生自治委員7名の処分についての意見)	はがき		本間学長
1184		(学生自治委員7名の処分についての意見)		郷土会連絡員 森博勇	本間喜一
1185	昭和26.10.11	要望	学生自治委員7名の退学処分について	尾北同窓生 倉形巖他2名	愛知大学々長
1186	昭和26.10.22	(学生自治委員7名の処分問題解決に対する感謝文)	はがき	短大部学生自治委員長 中島勅雄	本間学長
1187	昭和26.10.24	(学生自治委員7名の処分問題解決に対する礼状)	同封 封筒付	光岡良雄	本間喜一
1188	昭和26.10.23	退学願提出申入の件		光岡良雄	本間喜一
1189		(メモ多数)			
1190		(封筒のみ2点)			
1191		(覚書)	学生自治委員7名の退学処分について		
1192	昭和28.5.23	(書簡)	東大留学についての礼状	長谷川雄一	本間喜一
1193	昭和28.5.29	(書簡)	近況報告	内藤戊申	本間喜一
1194	昭和28.9.13	(書簡)	挨拶状	植田捷雄	本間喜一
1195	昭和28.10.20	(はがき)	華日辞典原稿カード返却について	□之津□二	本間喜一
1196	昭和29.5.30	(書簡)	華日辞典原稿カード返却について	田玉如	本間喜一
1197	昭和28.11.6	(はがき)	第7回創立記念式典について	横田□□	本間喜一
1198		(書簡)	いたずら、共産党がどうのという内容左手で書いたものか	とよはし	とよはし あちだかく こお ちよおせ んせ
1199	昭和26.11.6	(書簡)	挨拶状	九州大学法学部 黒木三郎	本間喜一
1200	昭和30.6.9	(書簡)	陳氏の日本留学について	吉村弘治	本間喜一
1201		(書簡)	日本留学手続について	陳啓安	本間喜一
1202		(書簡)	日本留学手続について	陳啓安	本間喜一
1203	昭和48.6.4	(書簡)		平尾敏	
1204		(学長就任・辞任挨拶状4通)	関西大・九大・富山大・東京経済大		
1205	昭和28.8.1	(書簡)		助教授 荻野茂彦	本間喜一
1206	昭和28.4.10	(はがき)		木田彌三旺	本間喜一
1207	昭和28.5.20	(はがき)		三田高三郎	本間喜一

(※No.1192~1207 一括 袋付)

1208		(本間先生宛書簡類多数)			
1209		(本間先生宛書簡類11点)	就職関係多数	一括 袋付	
1210	昭和28	(年賀状及び喪中ハガキ)			
1211		(本間先生宛書簡類多数)			
1212	昭和30.11.18	(寄せ書き)	昭和30.11.15本間先生学長を辞任	愛知大学柔道部	本間喜一
1213	昭和36.4.1	辞令		学校法人愛知大学	学長 本間喜一
1214	昭和37.2.1	お知らせ		私立学校教職員共済組合	

1215	昭和37.11.30	愛知大学大学院法学研究科私法学専攻博士課程設置申請		愛知大学長 本間喜一	文部大臣 荒木萬寿夫
1216	昭和37	(給与関係)			
1217	昭和38.1.30	新聞切抜「朝の想い 十三人の叫び」	本間先生学長辞任の記事		
1218	昭和53	(中日大辞典関係)			
1219	1976.8	中華人民共和国出土文物展	1977.10.24に中華人民共和国出土文物展工作組の訪問を受けた際寄贈されたもの	中国国際書店	
1220	昭和51.3.4	学生訪中国経費補助申請書		川越淳二	
1221	① 昭和51.3.29	中日辞典刊行会評議員会議案			
	②	辞典売上明細			
1222		中日大辞典刊行会運営に関する細則			
1223		(細則第四条の取扱いについて)			
1224	昭和51.6.4 ~6.18	(愛知大学学生訪中国日程表)			
1225	昭和51.4.19	中日大辞典刊行会評議員会記録	日中文化交流に対する助成の件 他		
1226		(図書カード)		愛知大学図書館	本間先生
1227	昭和51.4.15	豊橋文化ニュース		豊橋文化協会	
1228		(国道259号と石巻赤根線の道路拡張計画と愛大の敷地についての書類)			
1229		(講義用ノート類か)	袋に「法通用」と記		
1230		論文数種 法通、法記学用	袋付		
1231	1962.8月 ~12月	(スケジュール帳)			
1232	昭和28.4.30	(封筒のみ)		吉永榮助	本間喜一
1233		(本のメモ 3点)			
1234		大学院の概要	一括 袋付	明治大学	
1235	昭和28	愛知大学大学院入學案内			
1236		(封筒のみ)		財団法人 霞山 倶楽部	本間喜一
1237	昭和24.1.23	衆議院議員総選挙結果	新聞綴		
1238		(炭鉱関係書類 数点)			
1239	昭和25.6.1 ~25.12.1	法曹		法曹会	
1240	昭和26.1.1	法曹 第二十六号		法曹会	
1241		本間前総長挨拶状発送先名簿			
1242	昭和37.8.27 昭和37.9.17	(公判期日通知書2点)	商法違反被告事件	東京地方裁判所 青木正映	弁護士 本間喜一
1243		(本間先生関係名刺ホルダー)			
1244		ファイル			
1245		風呂敷			

(※No.1246~1278 車道図書館より)

1246	昭和62.5.24	本間喜一先生大学葬広告掲載新聞			
1247	昭和62.5~6	本間喜一先生追悼記事掲載新聞	クリアブック		
1248	昭和62.5.26	愛知大学名誉学長故本間喜一大学葬	見積書、進行表、 式場配置図	株式会社大広	
1249		(本間先生大学葬関係書類)	袋付		
1250	昭和62.5 ~6.7	故本間喜一名誉学長大学葬関係書類	ファイル		
1251		故本間喜一名誉学長大学葬案内状一覧(案)			
1252	昭和62.6.7	愛知大学名誉学長故本間喜一先生大学葬	式次第、本間先生経歴		
1253	昭和62.6.7	告別式芳名帳			
1254		名刺多数	本間先生大学葬関係		
1255	昭和62.6.7	弔辞			
1256	昭和62.6.7	弔電①			
1257	昭和62.6.7	弔電②			
1258	昭和62.6.7	(本間先生大学葬式文・開式の辞・閉式の辞)			
1259	昭和62.6.7	故本間喜一大学葬弔電受付			
1260	① 1991.4.24	豊橋市名誉市民故上村千一郎さんを偲ぶ会	プログラム	故上村千一郎さん を偲ぶ会実行 委員会	

②		(「真実一路」とかいた色紙の印刷物)		上村千一郎	
1261	昭和27.10	(法学試験答案)			
1262		(法学レポート)		法経学部経済科 神津公平	
1263	昭和46.1~ 46.2	(昭和45年度法学研究科 修士論文関係)	修士論文レジメ等		
1264	1952	改造 増刊号 この原爆禍		改造社	
1265	昭和31.4.5	特集文藝春秋 赤紙一枚で		文藝春秋新社	
1266	昭和31.4.10	特集人物往來 書かれざる日本史		人物往來社	
1267	昭和32.5.1	現代読本 われら学徒かく戦えり		日本文芸社	
1268	昭和32.6.1 ~33.7.15	丸	3点	潮書房	
1269	昭和43	文生書院古書目録	法政関係特集号	文生書院	
1270		教科書目録		弘文堂	
1271		教科書目録		酒井書店 育英堂	
1272	1968	BACK NUMBER CATALOG		国際書房	
1273	1967	図書目録		中央経済社	
1274	1968	図書目録		中央経済社	
1275	昭和42.4.1	学生のための図書目録		有斐閣	
1276	昭和43	有斐閣図書目録		有斐閣	
1277	昭和43	有斐閣教科書目録		有斐閣	
1278	昭和43	法律図書総目録		法律書・経済書 目録刊行会	
1279	昭和42.11.14	(本間先生オープンリール4本 創立20周年 講義講演及対談)			
1280	昭和40年代	(本間先生、玉城巖先生オープンテープ4 本)	田崎哲郎教授より預り (預り日'93.5)		
1281		愛大事件関係書簡	署名簿 電報などもあり		本間喜一 学長
1282		愛大事件関係ハガキ			本間喜一 学長
1283	昭和39	新訂寛政重修諸家譜内容見本	庶務課倉庫より	続群書類従完成 会	本間喜一

本問喜一論文関係

番号	年月日	文書名	備考	差出・作成	宛先
1284		有価証券の流通性	論文原稿	本問喜一	
1285		(商法史・小切手法・法学通論等関係)	ノート・論文を書き 写したものなど		東京日日 新聞 昭和 12.1.21付 同文書院 広告 中山優
1286		(小切手・手形関係)	ノート・原稿用紙綴 2点		
1287		(親族法関係他)			
1288		(商行為法関係)			
1289		(小切手・手形法関係)	ノート・原稿用紙 等8点		
1290		(小切手法関係)			
1291		(有価証券・株関係)	ノート・論文抜刷		
1292		(手形法・商法関係)	論文・ノート・講義 東京商大 手形法講 義 昭和2.2.20ガリ 板刷りあり		
1293		(保険制度関係)			
1294		(有価証券関係)			
1295		(海商法関係)			
1296		(海商法・有価証券・問屋関係)			
1297		(法律関係)			
1298 ①		Anweisung 論	ノート	K. Homma	} 一括
②	大正8.5.11	塩見社団定款写			
③		(紙一枚)	記入あり		
④		Bank = and Börsenrecht	(銀行と取引法)	自筆ノート	

入学案内・要覧・便覧・収支関係・学報・規程集 ほか

番号	年月日	文書名	備考	差出・作成	宛先
1299	1959	(愛知大学入学案内)			
1300	1959	短期大学部(女子)入学案内			
1301	昭和37.5.1	昭和三十七年度 教員調査表			
1302	昭和37.6.15	愛知大学要覧 昭和37年度		愛知大学	
1303	昭和 37.11.10	会員名簿 昭和37年度		愛知大学父兄会	
1304		昭和38年度 学生便覧			
1305		昭和40年度決算書			
1306		昭和41年度決算書			
1307	昭和43.3.31	昭和43年度予算書			
1308	昭和43.6.29	監査報告書		監査委員 安藤 萬寿男他	愛知大学 評議会
1309	昭和42~43 年度	(42~43年度 予算関係)	湿式コピー		
1310		昭和43年度才入出決算			
1311	1971	愛知大学入学案内			
1312	昭和48.4.1	愛知大学学費納入規程			
1313	昭和49.4.1	学則			
1314	昭和52	学校法人愛知大学規程集	ファイル		
1315	昭和52.11.10	昭和52年度第12回法経学部教授会議事録			
1316	昭和53.3	昭和五十二年法経学会賞授賞者名簿		愛知大学 法経 学会	
1317	昭和53.2.15 ~5.15	愛知大学学報 第153~156号			
1318		未刊國文資料刊行会	中日文化賞関係資料 久曾神・藤井先生関 係		
1319		学校法人愛知大学規程集			

収支関係多数 三好大高土地 寮・寄宿舎

番号	年月日	文書名	備考	差出・作成	宛先
1320 ①		法経学部講義科目合理化の基本原則			
②	昭和32.9.12	法科講座表			
③	昭和33	(経済・商業専攻)講座表			
④	昭和32~34	総括表			
⑤	昭和34.10.31	試算表			
⑥	昭和34	昭和34年度開講科目単位数状況	ひとまとまりで		
⑦	昭和34.10.31	歳入予算の期別実績と現況	おいてあったもの		
⑧		御回答用紙			
⑨	昭和35.3.31	昭和35年度歳入歳出予算案			
⑩		(教員給与関係)			
⑪	昭和34.12.3	学部別人件費調査			
⑫	昭和35	試算表			
1321	昭和34.5.16	(『大学時報』への執筆依頼)		日本私立大学連 盟	本間喜一
1322	昭和35.8.23	寮生・運動部員用浴場新設(改造)工事(案)			
1323	昭和35.6.4	愛知大学名古屋校舎新築工事各教室平面図 及学生机配置図		営繕課	
1324	昭和35.6.30	昭和34年度決算書			
1325	昭和36	(学校法人に対する寄付金の損金算入に關 する大蔵省案関係資料)			
1326	昭和36~41	寄宿舎増築のための収支表			
1327	昭和37.3.28	(昭和37.4よりの思草寮・翠嵐寮入寮図)		学生課	
1328		昭和39年度高校生急増施設費貸付審査表		私立学校振興会	
1329	昭和54	(昭和54年度予算・決算・補正予算関係資料)			
1330	昭和58.5	三好校地利用に関する法経学部教授会構成 員の投票結果と意見表明		法経学部教授会	
1331 ①	昭和58.5.12	昭和57年度決算書			
②	昭和58.3.31	昭和57年度財産目録			
③	昭和58	昭和58年度予算書			
1332 ①	昭和58.5	昭和57年度決算書(案)			
②	昭和58.5	昭和57年度財産目録(案)			
③	昭和58.5	昭和57年度決算書(案)(中日大辞典)			
1333 ①	昭和58.11	昭和58年度半期決算報告書			
②		昭和58年度人件費補正予算(案)要旨			
③		昭和58年度補正予算(案)			

④		昭和58年度補正予算(案)資金収支補正予算内訳書			
⑤		昭和58年度学生生徒等納付金明細			
⑥		昭和58年度資金収支補正費目増減計算書			
⑦		昭和58年度北部整備計画に関する補正要求資料			
⑧		昭和58年度補正予算申請(補正額)内訳			
1334	① 昭和58.11.28	学校法人愛知大学評議委員会議事録			
	② 昭和58.11.28	学校法人愛知大学理事会議事録			
1335	昭和58.12	昭和58年度予算書(補正)			
1332		昭和36年度歳入歳出予算案	3点		
		36年度予算案 (ベースアップ関係資料)			※ 番号重複 原 リス スト の ま ま
	昭和36.2.4 ~4.10	(給与審議会議事録・資料)			
1333	① 昭和53	昭和53年度決算書			
	②	昭和53年度決算書添付資料			
	③	昭和53年度決算に伴う科目振替			
1334	① 昭和54.1.25	(大高土地図面・大高土地売却金額試算)	昭和54.1.25		
	② 昭和54.1.25	(三好土地図面・三好土地買収金額試算)	評議会資料		
1335	昭和54	愛知大学学長選挙規程(案)			
1336	昭和54.12.1	学校法人愛知大学理事会議事録			
1337	昭和55.11.17	学校法人愛知大学理事会議事録			
1338	① 昭和55.11	昭和55年度半期決算報告書			
	② 昭和55.11	昭和55年度補正予算書(案)			
	③ 昭和55.11	昭和55年度補正資金収支予算内訳書			
	④ 昭和55.11	昭和55年度資金収支補正費目増減計算書			
	⑤ 昭和55.11	昭和55年度補正予算申請(補正額)内訳			
	⑥ 昭和55.11	昭和52~55年度収支計算			
	⑦ 昭和55.11	三好・大高土地関係事業資金収支計算 (53年度~55年度)			
1339	① 昭和56.5	昭和55年度決算書			
	② 昭和56.5	昭和55年度決算書添付資料			
	③ 昭和56.5	昭和55年度財産目録			
	④ 昭和56.5.8	総合意見形成資料55年度			
1340	① 昭和56.11	昭和56年度半期決算報告書			
	② 昭和56.11	昭和56年度資金収支補正予算書(案)			
	③ 昭和56.11	昭和56年度資金収支補正予算書(案)内訳書			
	④ 昭和56.11	昭和56年度資金収支補正費目増減計算書			
	⑤ 昭和56.11	昭和56年度補正予算申請(補正額)内訳	昭和56.11.21		
	⑥ 昭和56.11	昭和56年度人件費補正予算(案)	理事会・評議員 会資料		
	⑦ 昭和53~56	三好・大高土地関係			
	⑧ 昭和56.11	名古屋校舎敷地造成工事第2期工事契約見積り			
	⑨ 昭和56.11	法人評議員改選者一覧			
	⑩	高師石塚土地交換図			
1341	昭和56.12	昭和56年度予算書(補正)			
		愛大事件			
1342		A 大チーム行動について Vノート5/12			
	昭和27.6.20	(書簡)		愛知大学長 本 間喜一	宮本時枝
	昭和27.5.24	自治擁護統一委員会の組織について		愛知大学自治擁 護統一委員会	
	昭和27.5.12	(申入書に対する回答)		愛知大学長 本 間喜一	名古屋地 方検察庁 豊橋支部 長 竹内 吉平
	1954.7.10	学生部長問題経過報告			
	昭和27.5.21	(抗議文)		愛知大学全学教 授会	名古屋地 方検察庁 検事正 安井栄三
	昭和26	昭和二十六年前期学生自治會會委員名簿			

1343	昭和27.5～ 35.12.1	愛大事件関係新聞記事	朝日・中日・愛被協 他		
1344	1956.3.31	The Japan Annual of Law and Politics		日本学術会議	
1345	昭和34～35 ごろか	愛知大学短期大学部生活科増設計画概要			
1346		法險法域に於ける若干の考察		兒玉正勝	
1347	昭和36.1.27	(行政民主化懇談会関係資料)		中部管区行政監 察局	本間喜一
1348		(MICROFILMING カタログ)		高千穂交易株	
1349		華日大辞典印刷見積			
1350		(神谷・野間・山中・若江・久曾神・三好 先生給与関係)			
1351	昭和32.8.11	ニューズレター 第122号		日本外政学会	
1352		(漢詩)			

裁判所関係

番号	年月日	文書名	備考	差出・作成	宛先
1353	昭和26	裁判所時報			
1354	昭和27	裁判所時報			
1355	昭和28	裁判所時報			
1356	昭和29	裁判所時報			
1357	昭和30	裁判所時報			
1358	昭和31	裁判所時報			
1359	昭和32	裁判所時報			
1360	昭和33	裁判所時報			
1361	昭和34	裁判所時報			
1362	昭和35	裁判所時報			
1363	昭和36	裁判所時報			
1364	昭和37	裁判所時報			
1365	昭和38	裁判所時報			
1366	昭和39	裁判所時報			
1367	昭和40	裁判所時報			
1368	昭和24.6	違憲制定法の効力		河原調査官稿	
1369		職階制			
1370	昭和24.8.13	最高裁判所刑事判決特報(第十五号)			
1371		行政概論			
1372	昭和24.10	英文民事訴訟法			
1373		家庭審判官同配付書類			
1374		職階制参考資料 官職の格付			
1375	昭和25.4.20	東京高等裁判所訴訟手続準則案			
1376		第8回秋季総会資料		日本私立大学協 会	
1377	昭和25.2	(人事行政研修)			
1378	1949	私大協報調第一号 私立大学総合調査No.1		日本私立大学協 会調査課	

書簡類 (1398～99 東亜同文書院関係)

番号	年月日	文書名	備考	差出・作成	宛先
1379	3.14	(書簡) 法律家連絡協会規程改正・理事改選 の件		黒木	本間喜一
1380	昭和34.11.27 ～12.20	(書簡4通)	向山寛夫氏関係	山中康雄 向山 寛夫	本間喜一
1381	昭和 34.12.10	(書簡)		教務課長 近田 伝	
1382	昭和35.1.4	(書簡)	高桑教授の件	細迫朝夫	本間喜一
1383	昭和35.4	(はがき)		大須賀欣一	本間喜一
1384	昭和35.6.10	(書簡)		菅 道口	本間喜一
1385	昭和35.6.21	(書簡)		愛国青年	本間学長 小幡教授
1386	昭和35.6.29	(書簡)	法経4年の学生の件	小林良也	本間喜一
1387	昭和35.8.8	(はがき)		野村千代子	本間喜一
1388 ①	昭和35.8.4	(書簡)	津具山の家、大学村 関係	神藤寅吉	本間喜一
②	昭和35.8.8	(書簡)	依田氏胸像の件 参考写真コピー2点 同封	麻生泰範	本間喜一
1389	昭和35.8.25	(はがき)	転居通知	小暮道也	本間喜一
1390	昭和35.8.30	(書簡)	就職の件	田中達郎	本間喜一

1391	昭和35.9.19 9.24	(書簡2通)	平田春二氏の件	山中康雄	本間喜一
1392	昭和36.6.26	東海学生柔道優勝大会記録・九州遠征名簿			学長
1393		(名簿)	詳細不明		
1394		(メモ)			
1395	昭和36.2.11	推薦書	推選入学の件	豊橋庭球協会々 長他	本間喜一
1396	昭和34.6.4	(書簡)		矢守貞吉	本間喜一
1397	昭和35.8.16	(書簡)		原 金松	本間喜一
1398	昭和20～21	各校引揚前後の事情報告並に被接收資産引 継目録中ヨリノ抄録 東亜同文書院引揚関係		財団法人東亜同 文會	
1399	昭和21.4.20	東亜同文書院大学引揚事情報告1件		東亜同文書院大 学長 本間喜一	東亜同文 會理事長

履歴書関係

番号	年月日	文書名	備考	差出・作成	宛先
1400	昭和24	履歴書・審査結果報告(写)・判定書・著書 及び学術論文目録		コンスタンチ ン・グドルフ	
1401	昭和27.3.5	履歴書・卒業証明書・成績証明書		森田博雄	
1402	昭和27.11	履歴書・業績一覧		野崎駿平	
1403	昭和29.6.30	履歴書		木村徳之	
1404	昭和22.8.6	履歴書	手書き	本間喜一	
1405	明治24.7.15 ～25.6.23	履歴書	タイプ打	本間喜一	
1406	昭和32.6	履歴書		片岡勇雄	
1407	6.29	(講義プリントの件書簡)		長谷川雄一	本間喜一
1408	昭和30.4.23	辞職願		玉井茂	本間喜一
1409	昭和26.9.29	辞職願		森谷克己	本間喜一
1410	昭和25.3.22	理事会決議録	議題 本間理事学長 就任に関する件		
1411		(給与明細・俸給精算書など)			本間喜一
1412		御見舞金内譯			
1413	昭和30	30年分の所得税の確定申告書		本間喜一	
1414		本間先生関係写真6点			

『一橋論叢』

番号	年月日	文書名	内容
1415	昭和34.6	一橋論叢	第41巻 第6号
	昭和38.5	一橋論叢	第49巻 第5号
	昭和38.6	一橋論叢	第49巻 第6号
	昭和38.11	一橋論叢	第50巻 第5号
	昭和38.12	一橋論叢	第50巻 第6号
	昭和39.1	一橋論叢	第51巻 第1号
	昭和39.2	一橋論叢	第51巻 第2号
	昭和39.3	一橋論叢	第51巻 第3号
	昭和39.4	一橋論叢	第51巻 第4号
	昭和39.5	一橋論叢	第51巻 第5号
	昭和39.6	一橋論叢	第51巻 第6号
	昭和39.7	一橋論叢	第52巻 第1号
	昭和39.8	一橋論叢	第52巻 第2号
	昭和39.9	一橋論叢	第52巻 第3号
	昭和39.10	一橋論叢	第52巻 第4号
	昭和39.11	一橋論叢	第52巻 第5号
	昭和39.12	一橋論叢	第52巻 第6号
	昭和40.1	一橋論叢	第53巻 第1号
	昭和40.3	一橋論叢	第53巻 第3号
	昭和40.4	一橋論叢	第53巻 第4号
	昭和40.5	一橋論叢	第53巻 第5号
	昭和40.6	一橋論叢	第53巻 第6号

裁判関係

番号	年月日	文書名	内容
1416 ①	昭和41.9	手紙	運輸大臣荒船清十郎宛桑原用二郎
②		本間メモ	
③	昭和47	補助参加申出書	青木秀吉
④	昭和38.6.7	念書	桑原用二郎 メモアリ

1417	①	昭和44.2.15	訴状	不動産所有権移転登記抹消及引渡並損害金請求事件 桑原用二郎原告
	②	7.16	手紙	稲山嘉寛宛 桑原用二郎より 同様の宛名で3部アリ
	③	昭和40.6.11	回答通知	桑原用二郎
	④	昭和40.6.28	返事	桑原用二郎
	⑤		メモ	本間喜一直筆
	⑥	7.10	返還請求	桑原 千葉宛
	⑦	昭和40	調査報告書	人事興信所 名刺あり(山根一郎)
			回答書	
	⑧		抵当権設定契約書	
		昭和40.7.12	手紙	千葉茂より桑原宛 内容証明郵便
	⑨		手紙	本間先生宛 桑原より
	⑩	昭和44.8.8	新聞記事(毎日)	融資横領事件
1418			内容証明郵便	武蔵野八幡町関係 大蔵大臣・防衛庁長官あて文書(案)
	①			武蔵野八幡町関係 対策案他
		昭和45.7.16	武蔵野市グリーンパーク	……に関する国と財団法人日本文化住宅協会との裁判経過・その他
	②			新聞記事 朝日 昭和45.8.30 赤旗 昭和45.9.1 同上 他
		昭和45.11.30	東京防衛施設局会	防衛庁 元山清人より日本文化協会益谷秀次宛 武蔵野市八幡町所在貴協会の所有にかかる土地・建物のことについて
	③			他に関連 内容証明郵便アリ
		昭和46.3.5	日本文化住宅協会	武蔵野市八幡町所在当協会所有に係る土地・建物のことについて
	④			他に関係史料アリ
		昭和46.4	日本文化住宅協会	財団法人日本文化住宅協会の沿革並びに国との折衝経過について
	⑤			他に内容証明郵便等あり
		昭和46.3	日本文化住宅協会	財団法人日本文化住宅協会の沿革並びに国との折衝経過について
	⑥			他にコピー文書あり
1419		昭和37~40.11.27	判決	土地所有権移転登記抹消登記手続請求原本 原塩伊東製塩研究所
1420	①	昭和45.9.30	判決	所有権移転登記抹消登記手続請求控訴事件 黒表紙
	②		ノート	本間喜一直筆
	③		上申理由書	伊東製塩研究所 吉田英治
	④	昭和46.2.19	答弁書	伊東製塩研究所 吉田英治 2部
	⑤		上告理由	伊東製塩研究所 吉田英治
		昭和46.3.22	補充申立書	伊東製塩研究所 吉田英治
	⑥		メモ	本間喜一氏直筆
	⑦	昭和45	答弁書	本間喜一氏直筆 メモもあり
				以上 小林四郎氏よりの封筒に在中
1421		昭和42.6	上告趣意書	公職選挙法違反 三宅三郎 他
1422			野崎駿平関係	野崎花、常久関係の契約文 本間直筆
1423		12.18	伊東温泉と伊豆急行	花岡隆治 宛先児玉正勝先生
1424	①		葉書	礼状 本間喜一宛 三洲氏より
	②	昭和42.9.1	委嘱状	第22回国民体育大会 本間喜一フェンシング競技会顧問
	③	昭和41.5.30~	判決特報	
	④	昭和42.8.22	名島城山地先海面埋立について	箱崎漁業協同組合 九州電力
	⑤	昭和41.1.22	法人税更正に対する異議申立書	飯田鉄工所
	⑥		申込書	用紙のみ
				以上は永岡静一事務所の封筒に在中
1425			募集要項	三菱自動車販売
1426			漁業補償関係文書	中島・大野氏 本間直筆
1427			証拠申立書	本間直筆メモ
1428	①		目次	第一節 本件論地に付き東京府知事の明治5年折橋等に与へた許可の性質 (本間自筆原稿)
	②		準備書面(参考案)	本間
	③	延享4年卯二月	明治5年に~	太郎左衛門より川崎平右衛門様御役所

	④	論據要領	本間
	⑤	国の主張	本間
	⑥	昭和39.1.19 第一本件許可は～	本間
	⑦	各先生宛送付した文書	一、明治三年太政官布告～
		下級裁判所民事裁判	例集第13～第14巻 他メモアリ
1429	①	昭和39.12.17 第二準備書面	弁護士 吉井規矩雄
	②	昭和43.5 準備書面	野本治平 他
	③	一、被控訴人の主張～	
	④	昭和43.10 請願書	羽田土地に関する件
	⑤	昭和41.11.10 意見書	野本治平
	⑥	昭和38.2.20 三田用水堀敷の所有権についての鑑定書	石井良助 東大教授
1430	①	準備書面(原稿)	本間喜一直筆のもの
	②	訴状(原稿)	
	③	準備書面(原稿)	原稿用紙に書いたもの
	④	準備書面(案)	他に問題点等本間喜一直筆メモアリ
	⑤	昭和40.9 第5準備書面案	吉井規矩雄弁護士
	⑥	昭和40.11.10 第5準備書面	岩田宙造弁護士
	⑦	理由	岩田宙造弁護士
	⑧	メモ	本間喜一直筆
	⑨	準備書面(第三)	控訴人 野本治平 他
	⑩	不明	吉井弁護士
	⑪	昭和41.12.14 呼出状	本間喜一宛 東京高等裁判所
	⑫	昭和37.4.21 不動産鑑定書	住友信託銀行(kk) 他に本間喜一直筆メモアリ
	⑬	準備書面メモ	未定稿 本間喜一直筆
	⑭	意見及びメモ	羽田 本間喜一直筆
	⑮	参考史料	総括的支配権の学説判例 拂下買買説 C. 土地開発の規定 大蔵省志勸農家 380頁 隠地禁制について(三)
1431	①	協定書	
	②	証人三戸一照に対する尋問事項	メモ書アリ
	③	昭和40.10.11 公訴事実に対する陳述書	略式命令 証拠申立書 証拠申請書 他
	④	昭和39.8 漁業協同組合の業務状況検査請求書	
	⑤	昭和39.11.2 漁業協同組合の総会決議取消請求書	
	⑥	昭和39.8.24 福山漁業協同組合の請求検査について(照会)	本間喜一宛 広島県農地経済部長
	⑦	上申書	
	⑧	昭和40.1.13 手紙	村田武
	⑨	東地方40年□□85号漁業権補償	ファイル
	⑩	メモ	本間喜一直筆
1432	①	昭和45.6.23 証拠申出書	原告 大野逸平(尋問事項 合)
	②	昭和44.7.23 上申書	原告 大野逸平
	③	昭和46.9.22 証拠申出書	藤山虎也(証人)
	④	園瀬川の女竹ひび建養殖についての鑑定	コピー及び鈴木順 2種あり
	⑤	昭和43.6.13 補償額	千葉県
	⑥	昭和37.3.20 公共用地の取得に伴う損失補償基準要綱等について	全国海苔貝類漁業協同組合連合会資料
	⑦	昭和45.9.12 鑑定人調書	鈴木順
	⑧	昭和46.1.6 手紙	村田武弁護士より本間喜一宛
	⑨	メモ	本間喜一直筆
1433	①	昭和47.2.19 証人調書	大野周次 速記録
	②	昭和43.6.20 証人調書	庄司 嘉 速記録
	③	漁業補償関係綴	徳島、渭東漁業協同組合(地図、証明書、葉書 その他あり)
1434	①	のり養殖の推移	資料No.1
	②	昭和25～26 徳島縣水産試験場事業報告	資料No.2
	③	昭和29～32 徳島縣水産試験場事業報告	資料No.3
	④	昭和33～36 徳島縣水産試験場事業報告	資料No.4
	⑤	のり生産費について	資料No.5
	⑥	昭和35・36年度 広島市役所農水産課	資料No.6
	⑦	昭和39.9 広島県における最近10年間の気象海流とノリ生産の推移	資料No.7
	⑧	山口県内海水試調査研究□□	資料No.8

⑨	昭和45.10.29	女竹ひびの調査について	資料No.9
⑩	昭和45.10.30	広島大学藤山虎也先生宛	資料No.10 満田春口より 手紙
⑪	昭和33.7	愛媛県下における海苔養殖の指針	資料No.11
⑫		和歌山市役所	資料No.12 海苔生産状況等
⑬	昭和35	熊本県海苔養殖実態調査資料	資料No.13
⑭	昭和35	漁業養殖業漁獲統計表	資料No.14
⑮	昭和44	徳島気象庁	資料No.15
⑯	1957.3	徳島県	資料No.16
⑰	昭和45.11.28	広島大学藤山虎也先生宛	資料No.17 過去における女竹港の使用状況について 岡山水産試験場
⑱		園瀬川漁場図	園瀬川筋水深図含
⑲	昭和35～37	のり養殖鑑定書	広島大学水畜産学部 藤山虎也
⑳	昭和45.12.18	のり生産高？	徳島県漁業協同組合連合会
㉑	昭和30～38	漁業養殖業漁獲統計表	農林省
㉒		浅海増殖の理論と実際	漁村文化協会
㉓	昭和32.3	水産増殖	水産増殖談話会
㉔		海苔養殖読本	殖田三郎著
㉕	昭和45.12.22	準備書面	原告 大野逸平
㉖		メモ	本間喜一直筆
㉗		封筒類	